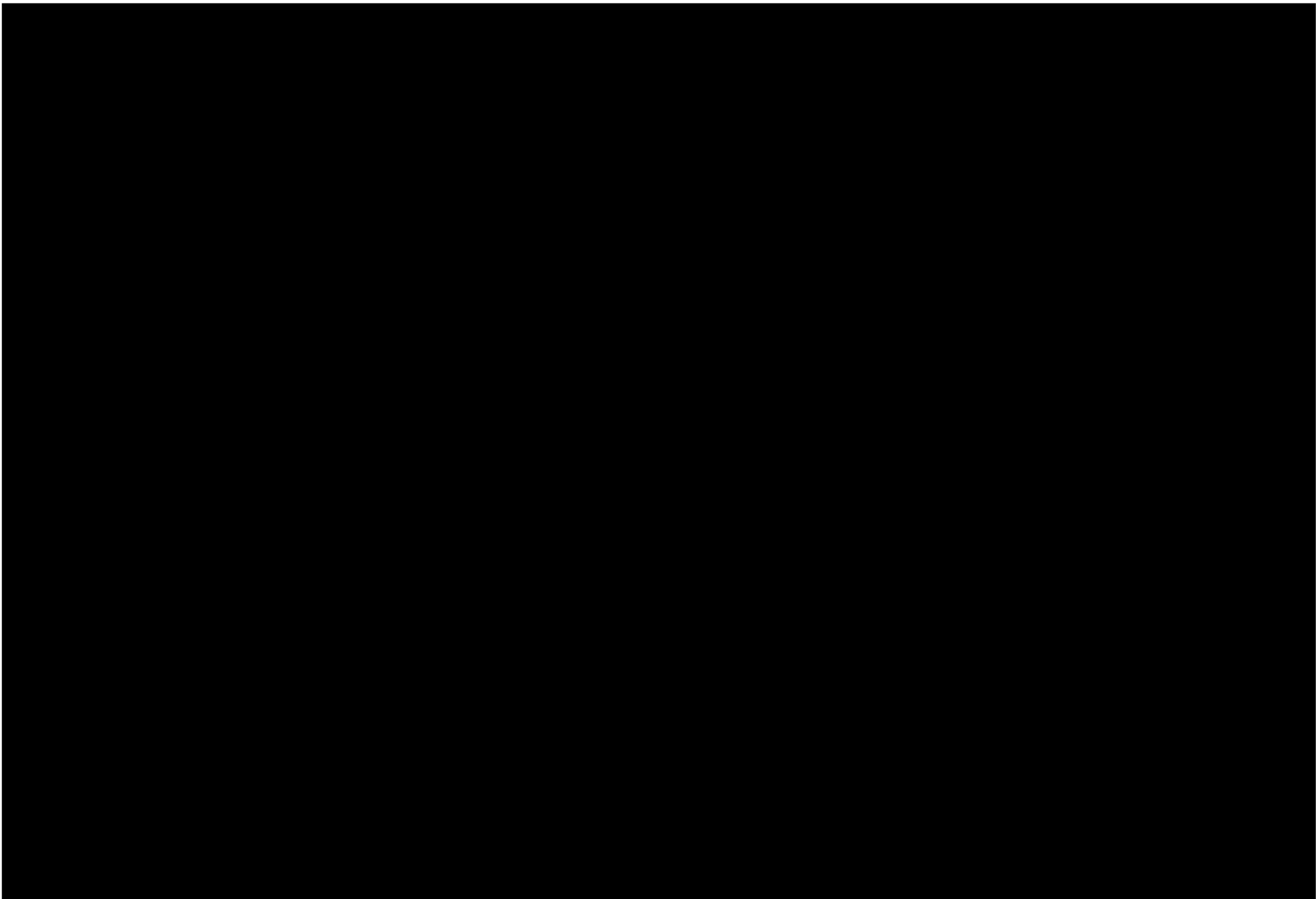


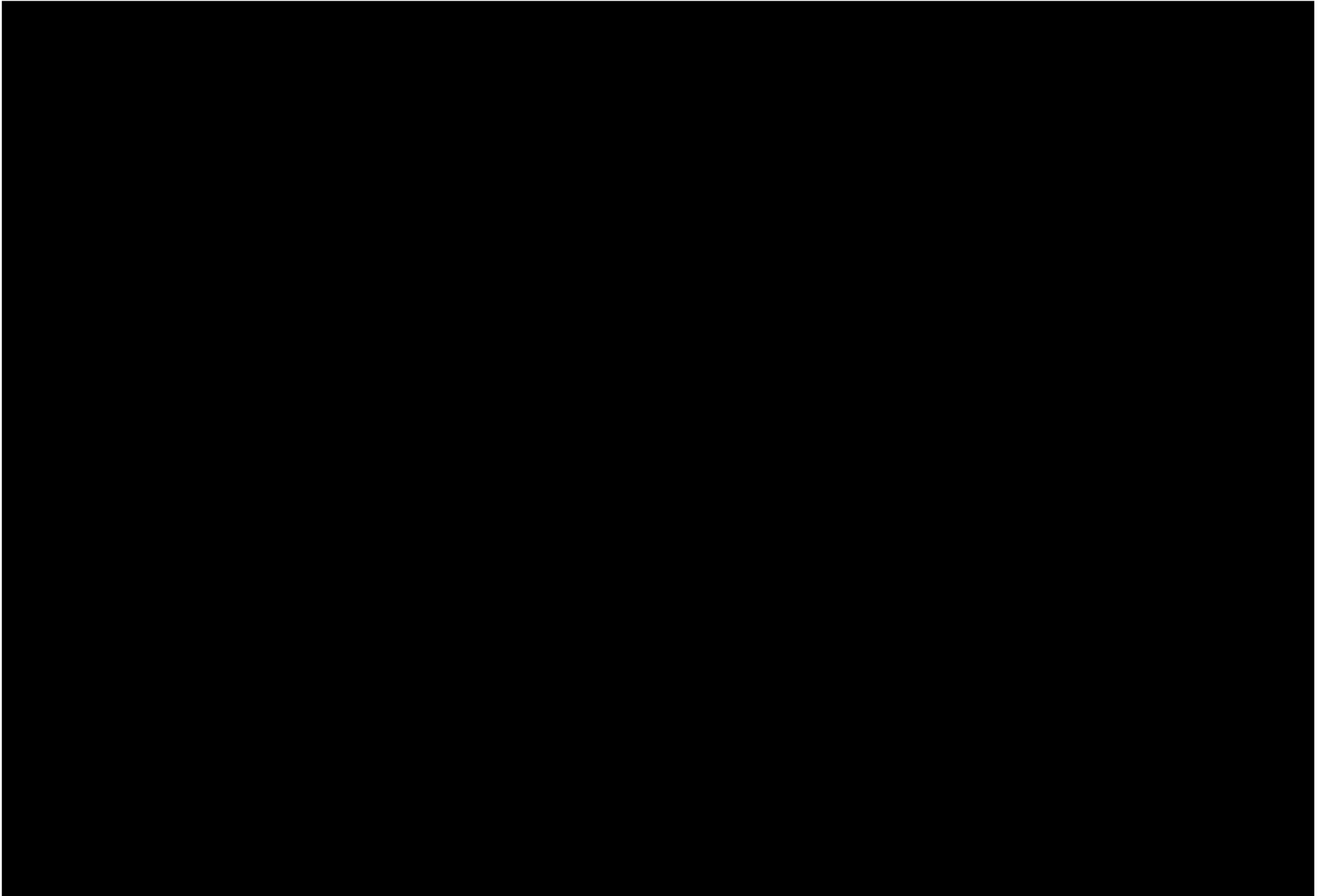
## 9. 安全ユーティリティ課

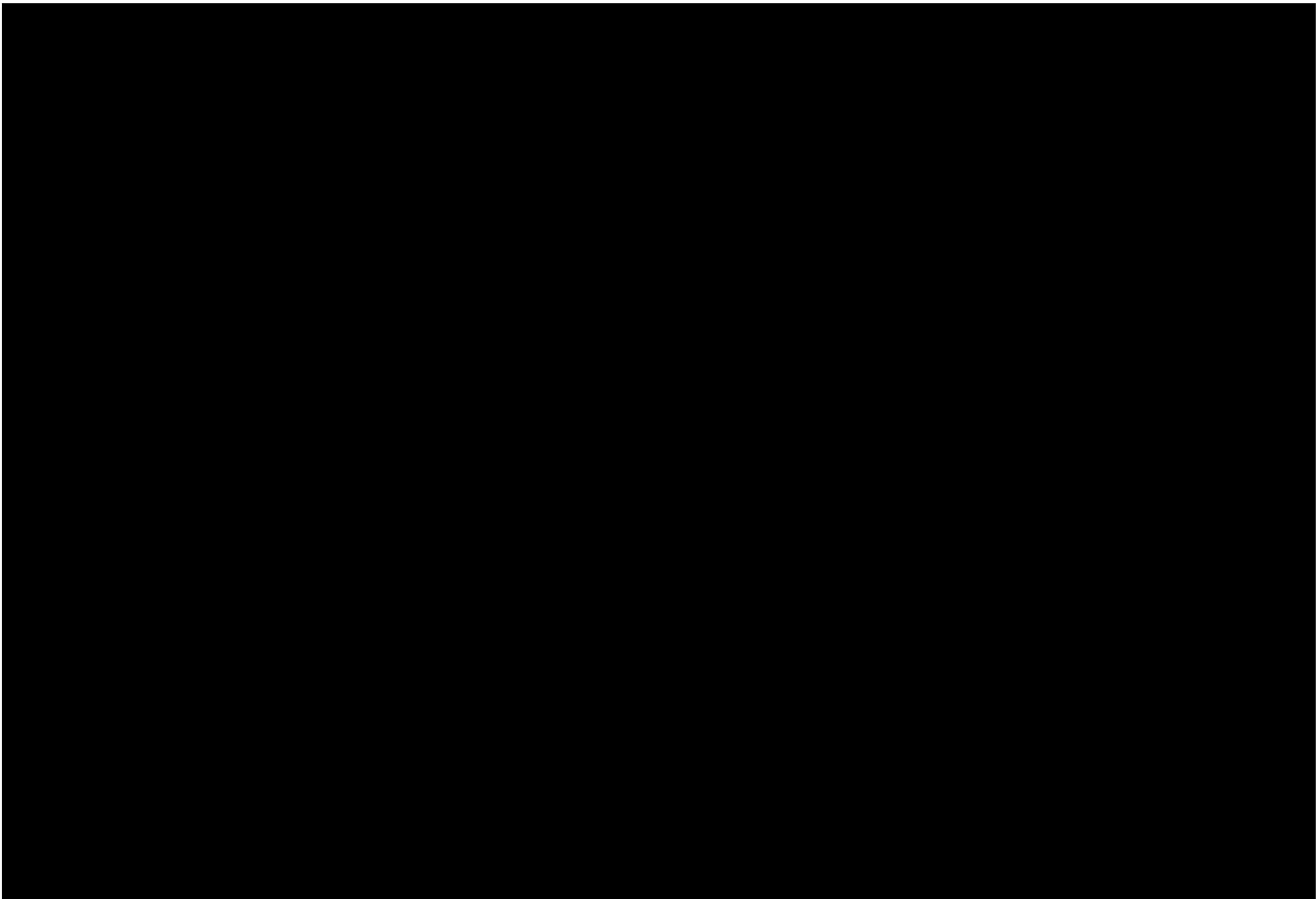
(1) 設計図書「制御建屋の機器配置図」



(2) 設計図書「機器配置図（火災区域（区画））」

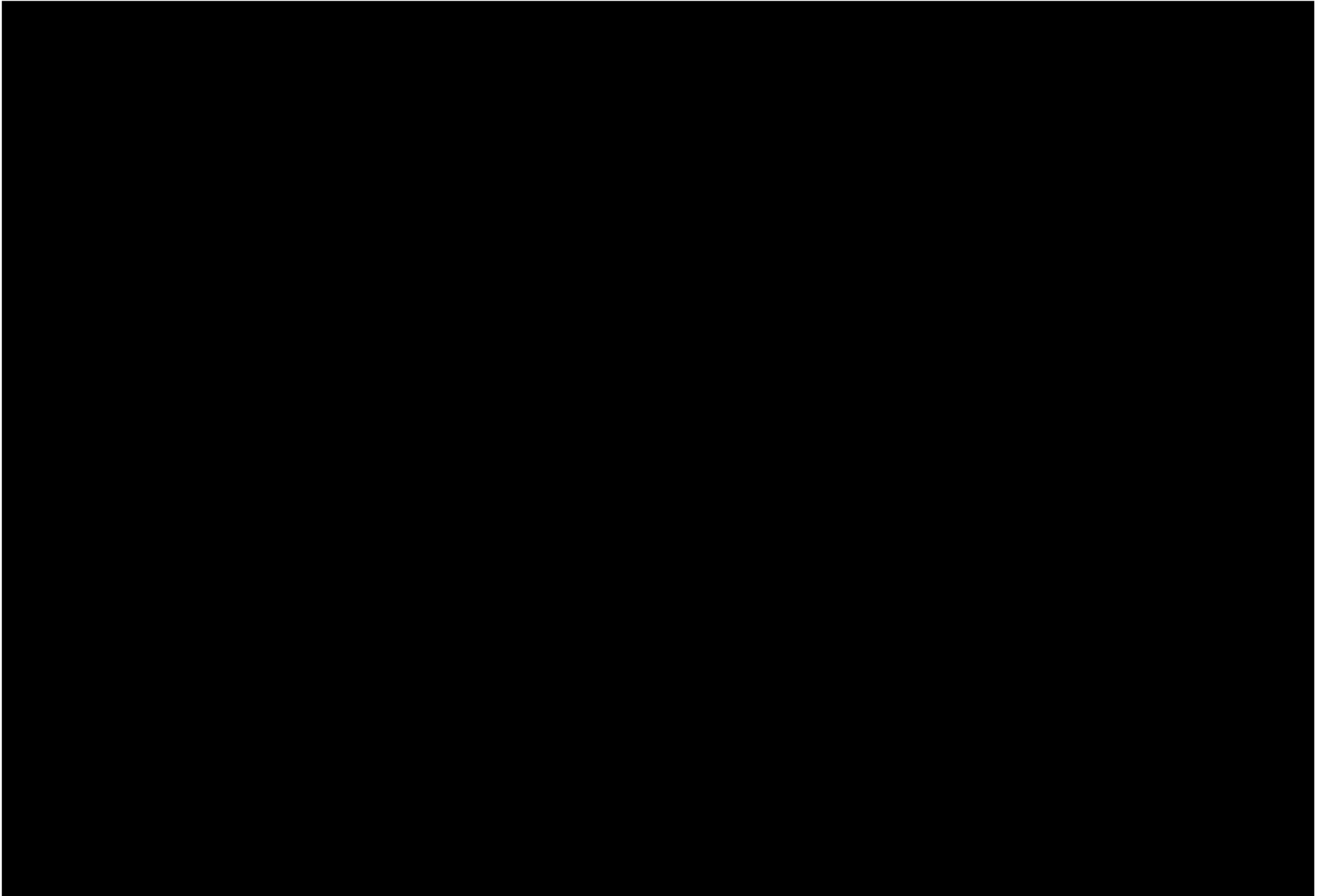


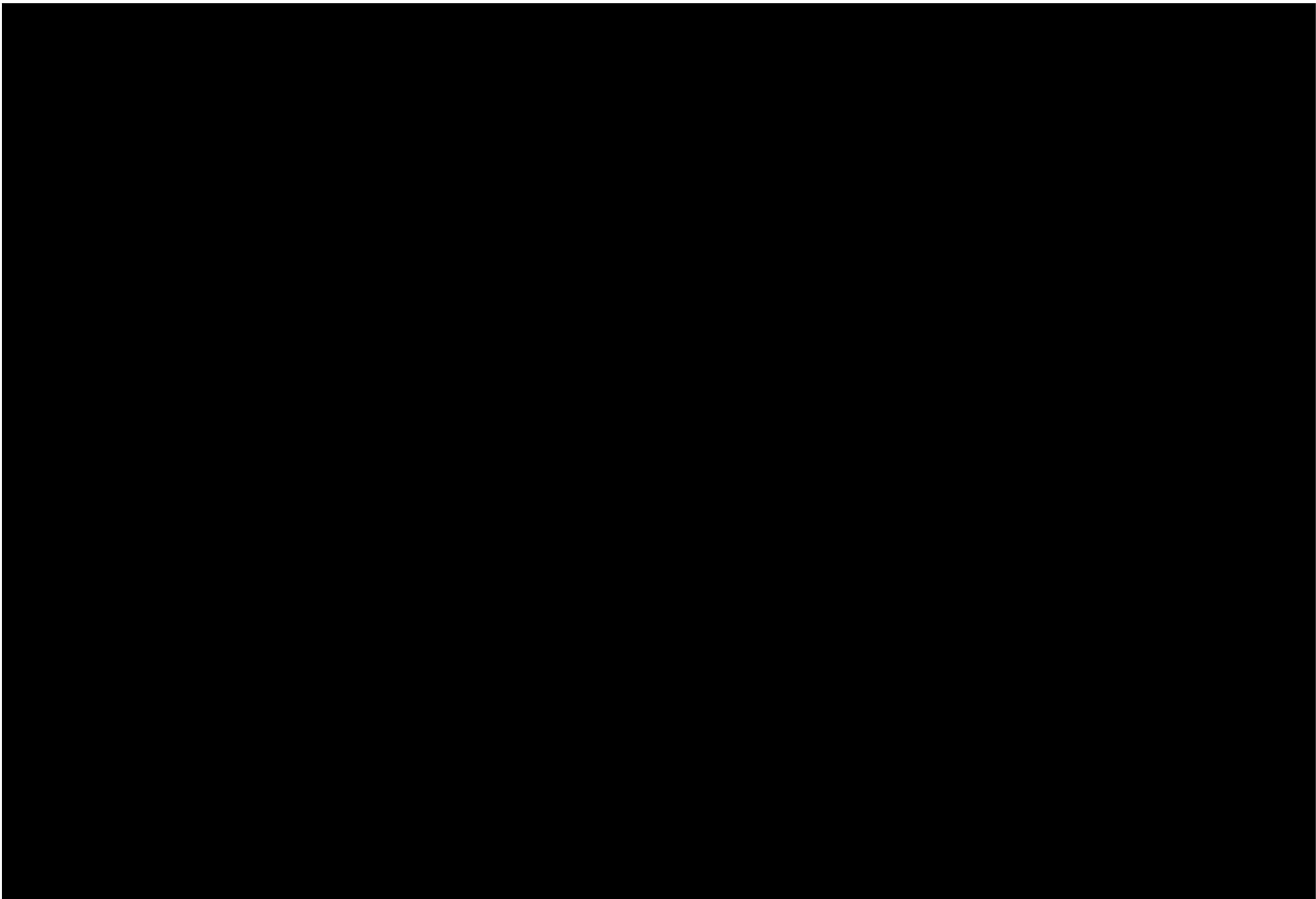


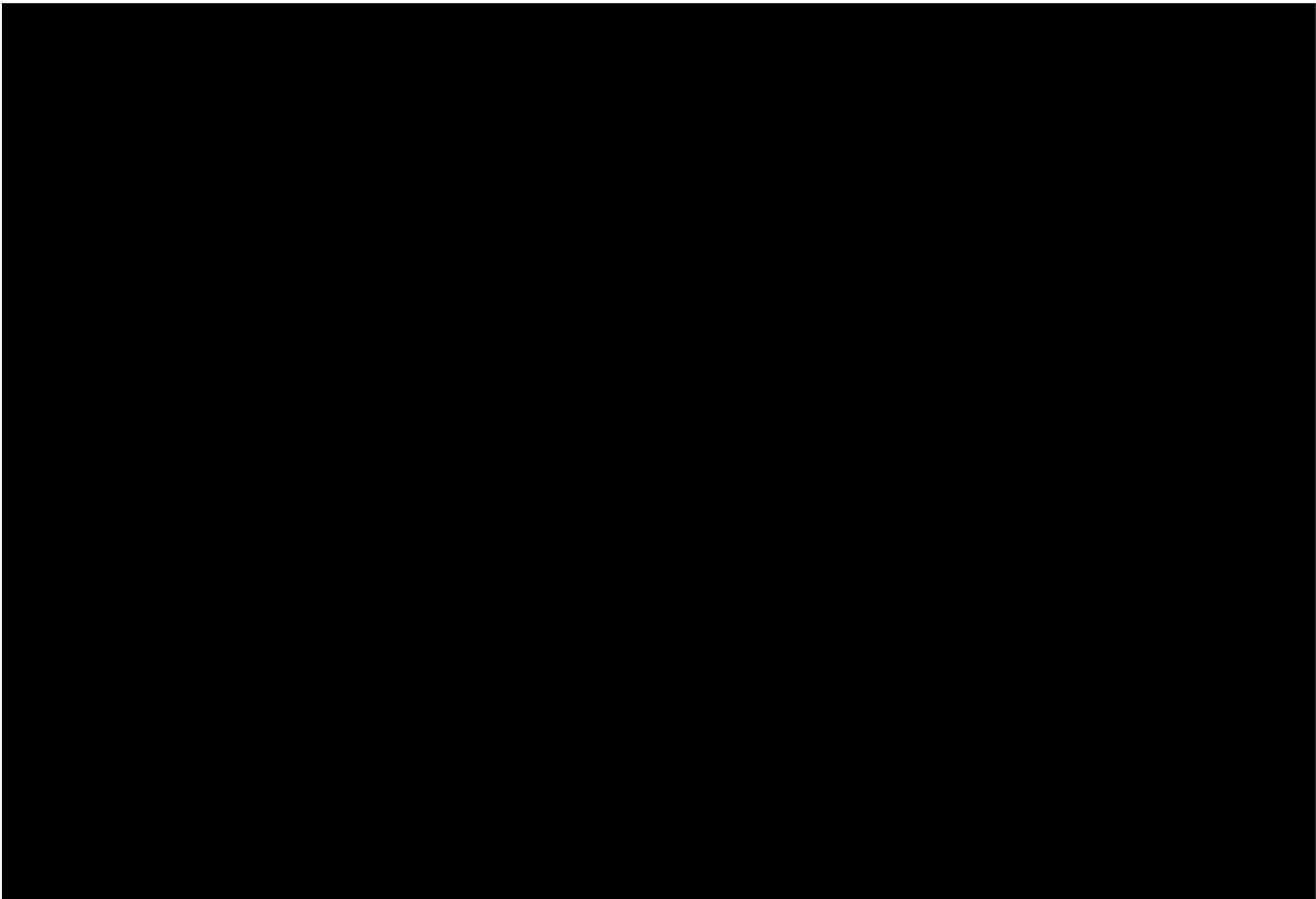


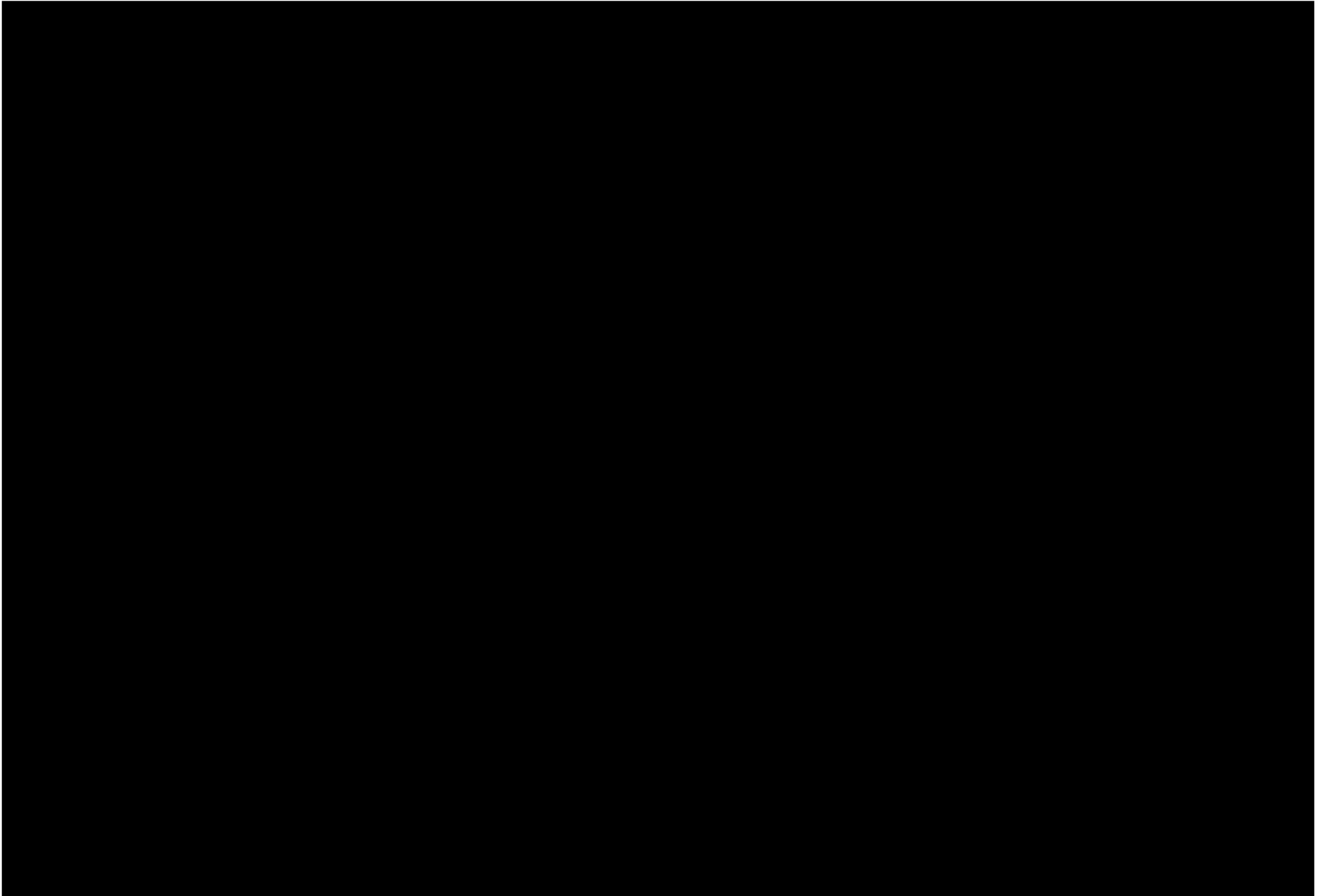


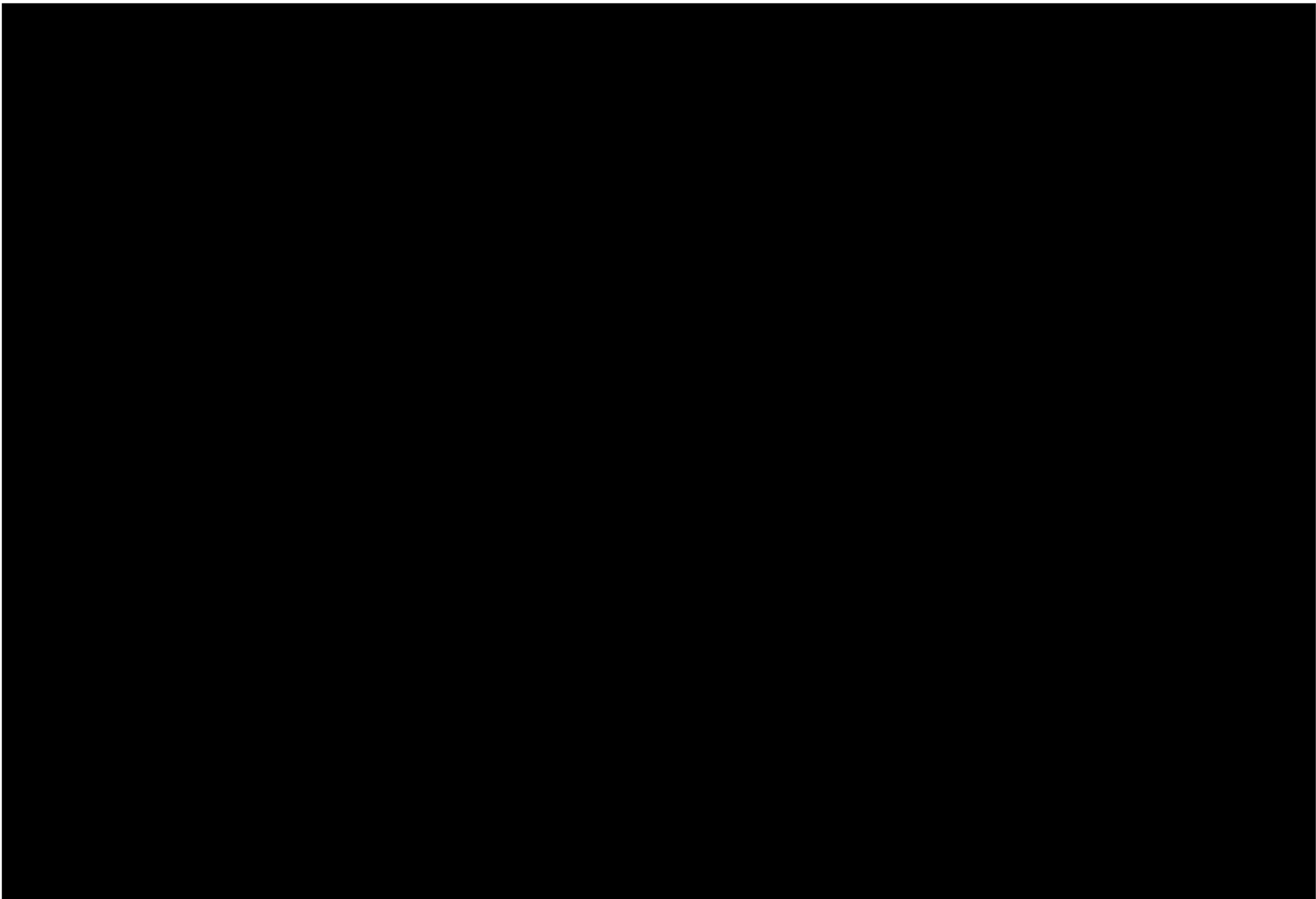


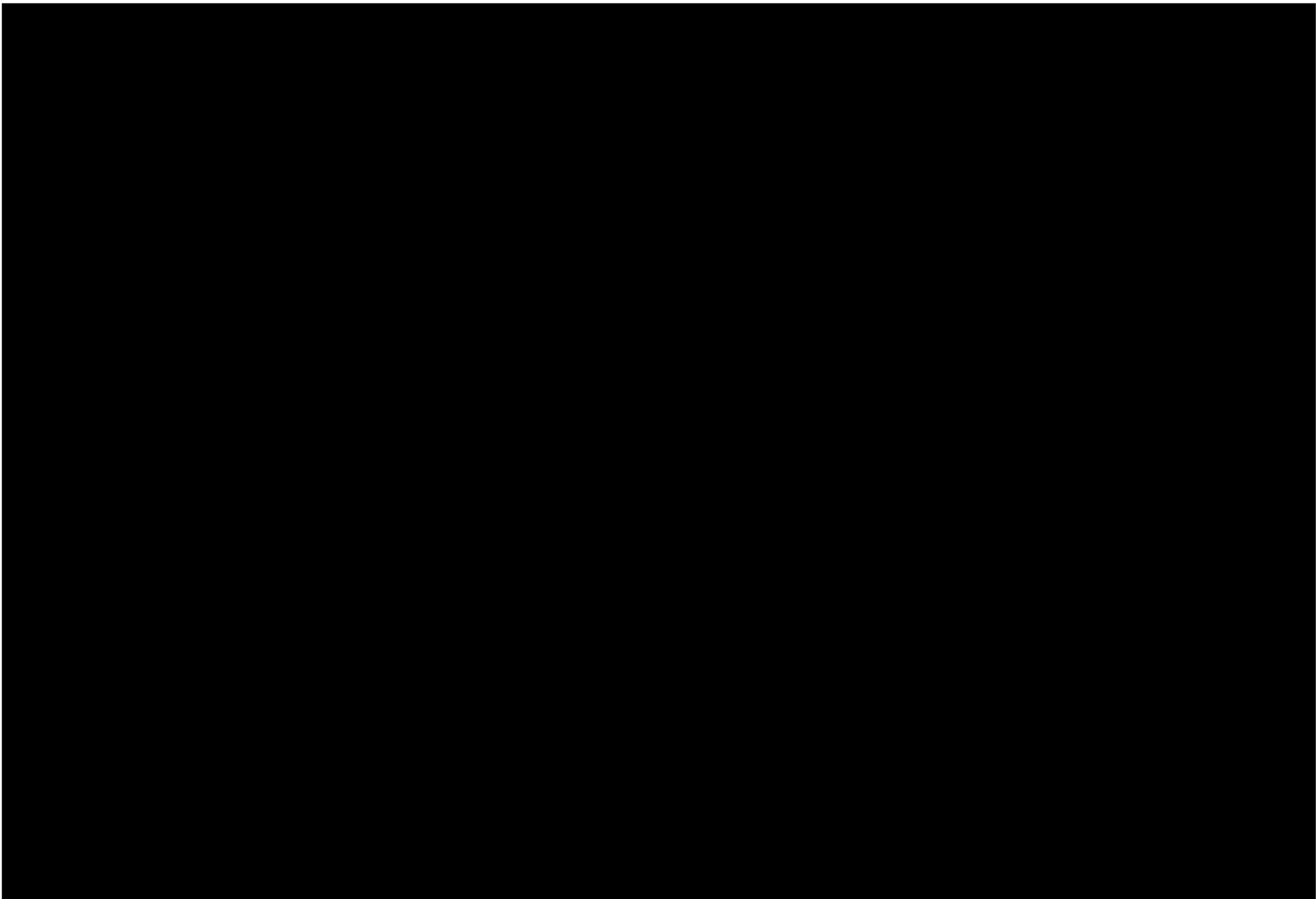


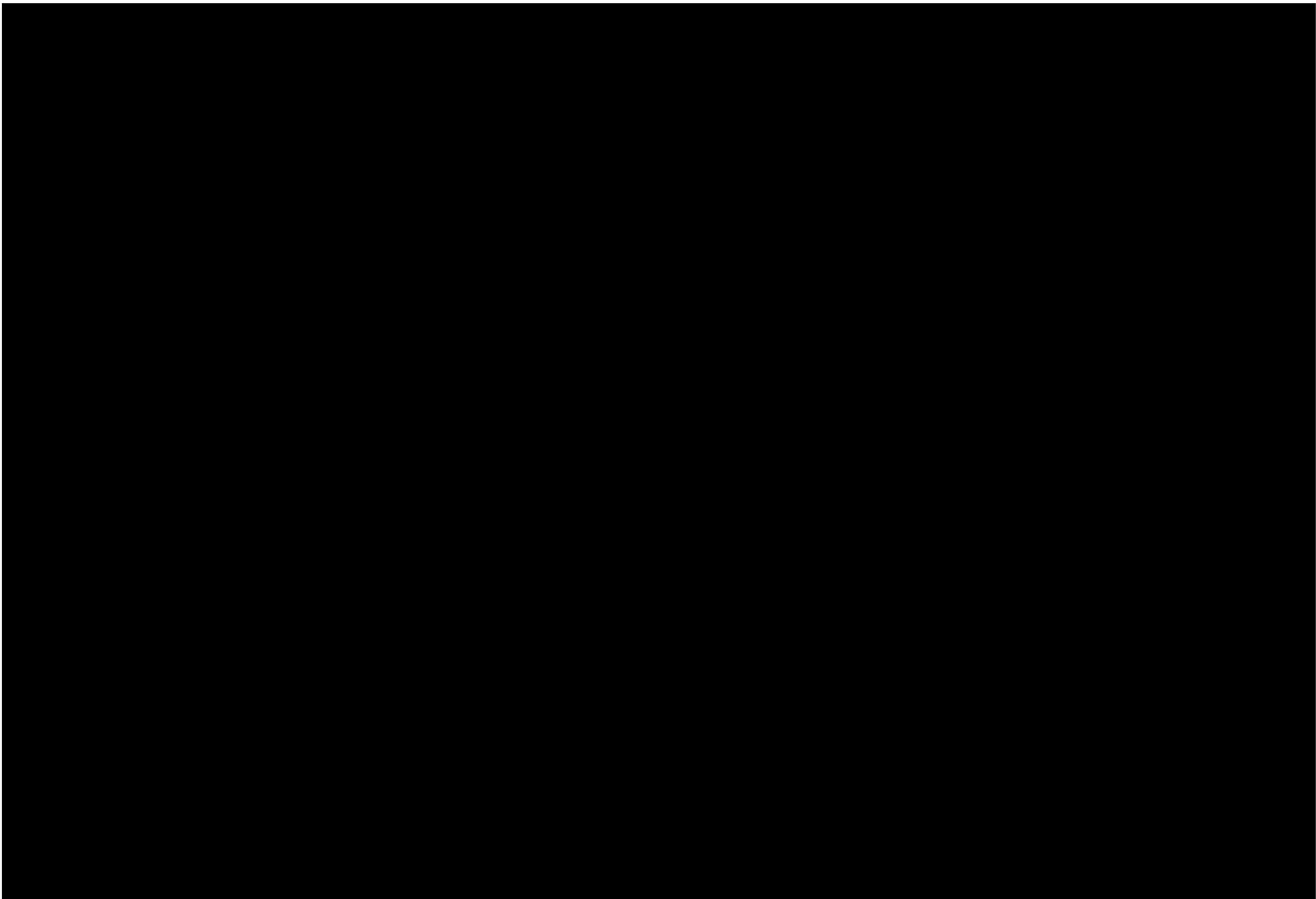


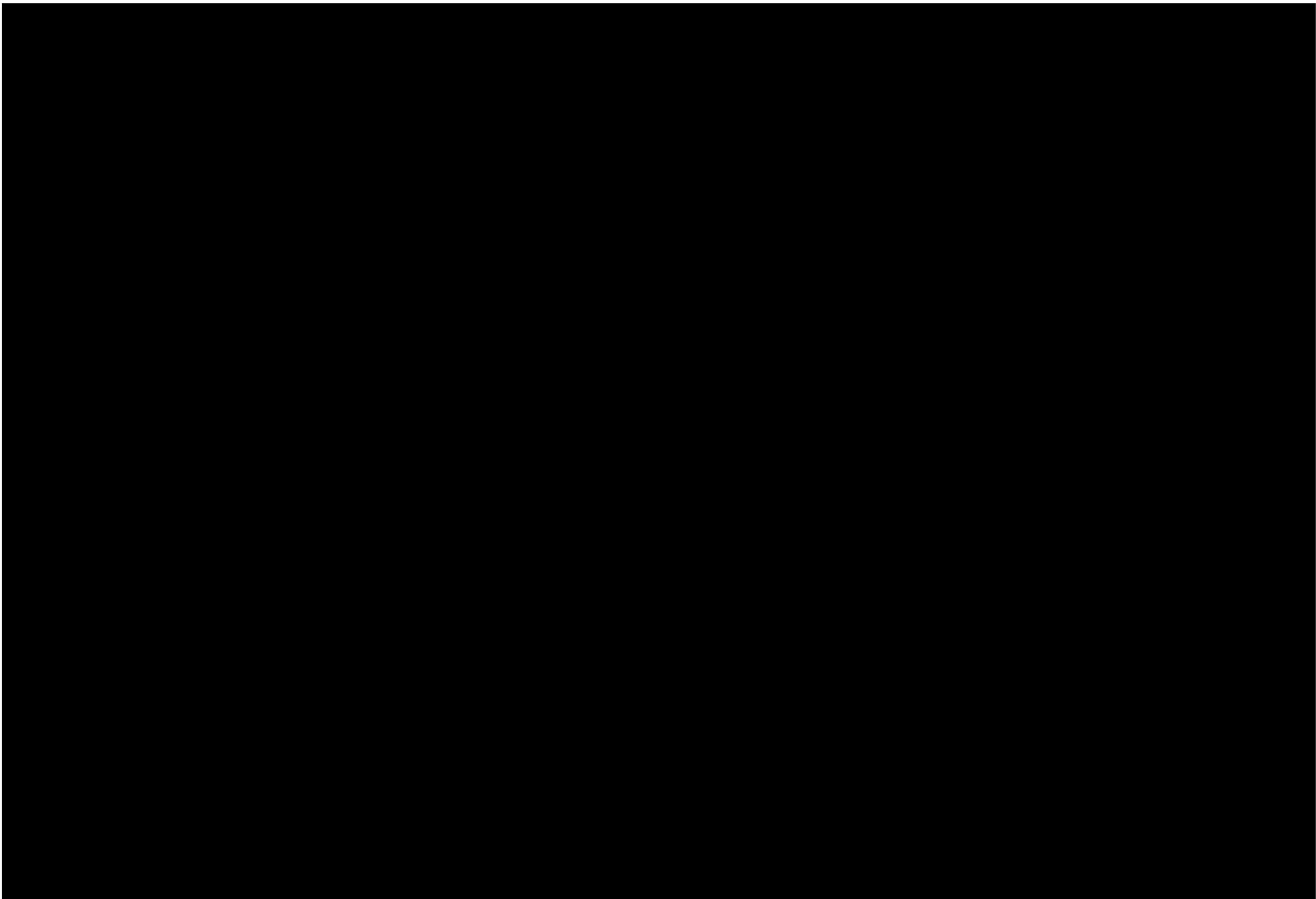




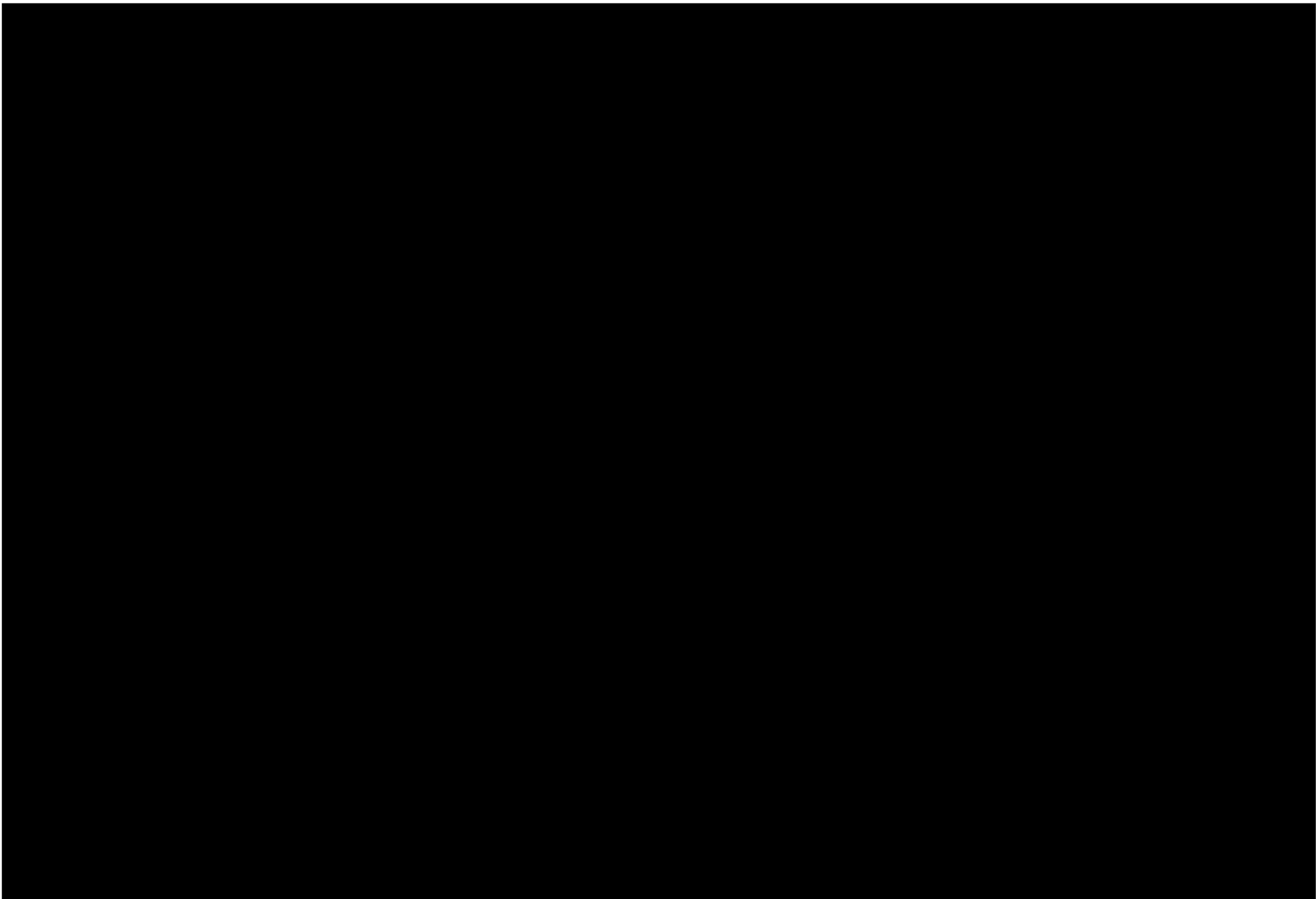




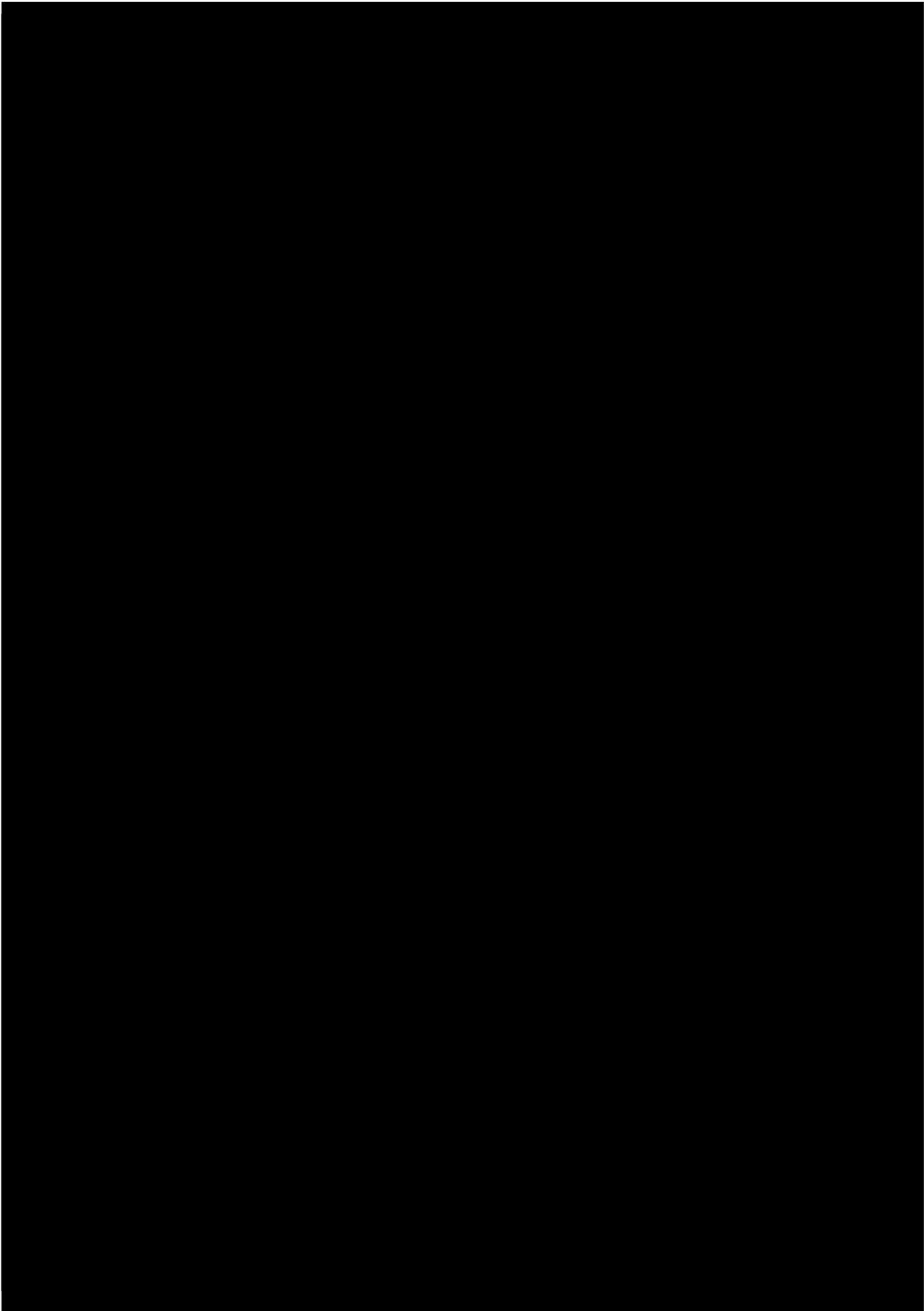


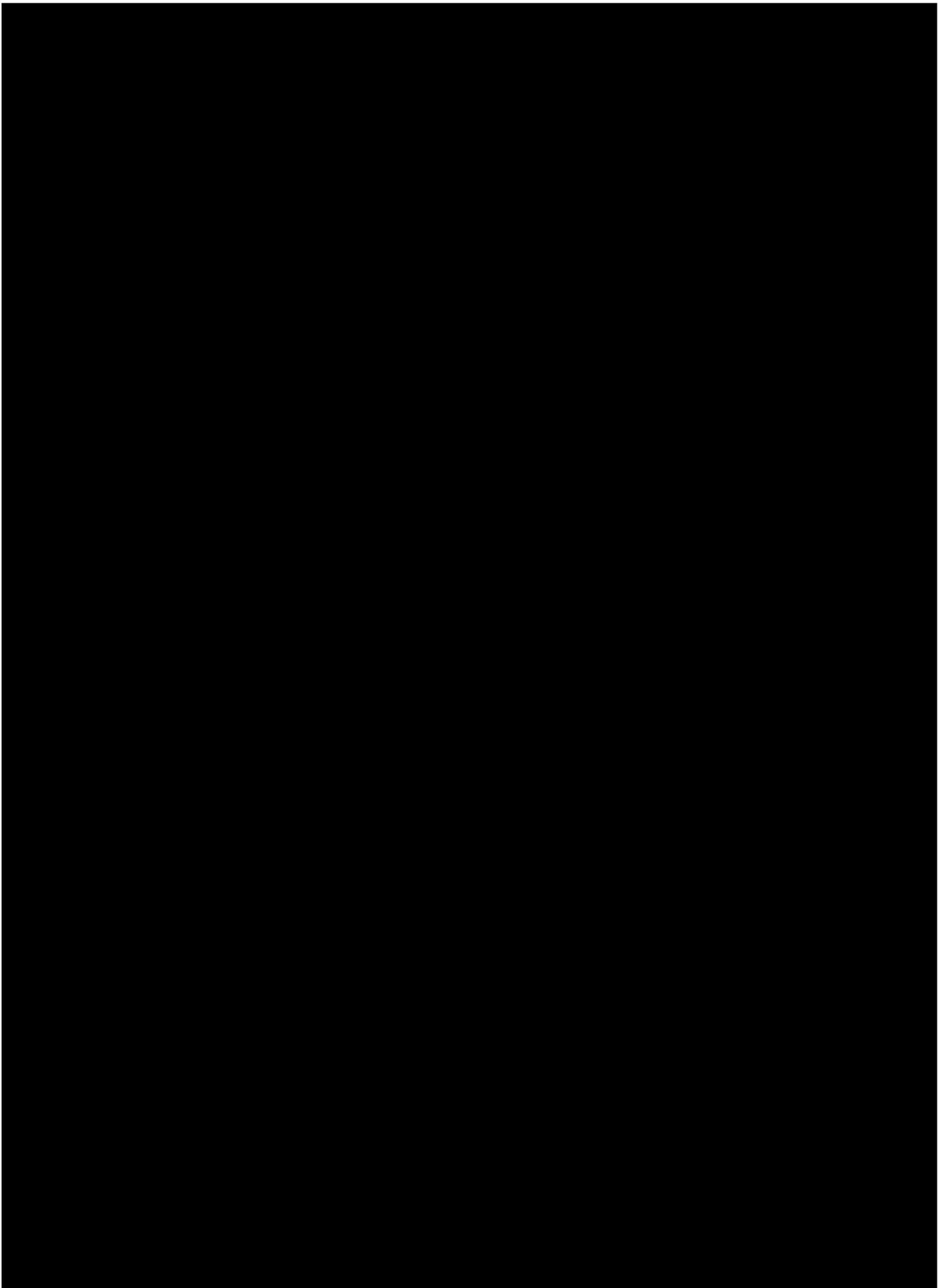


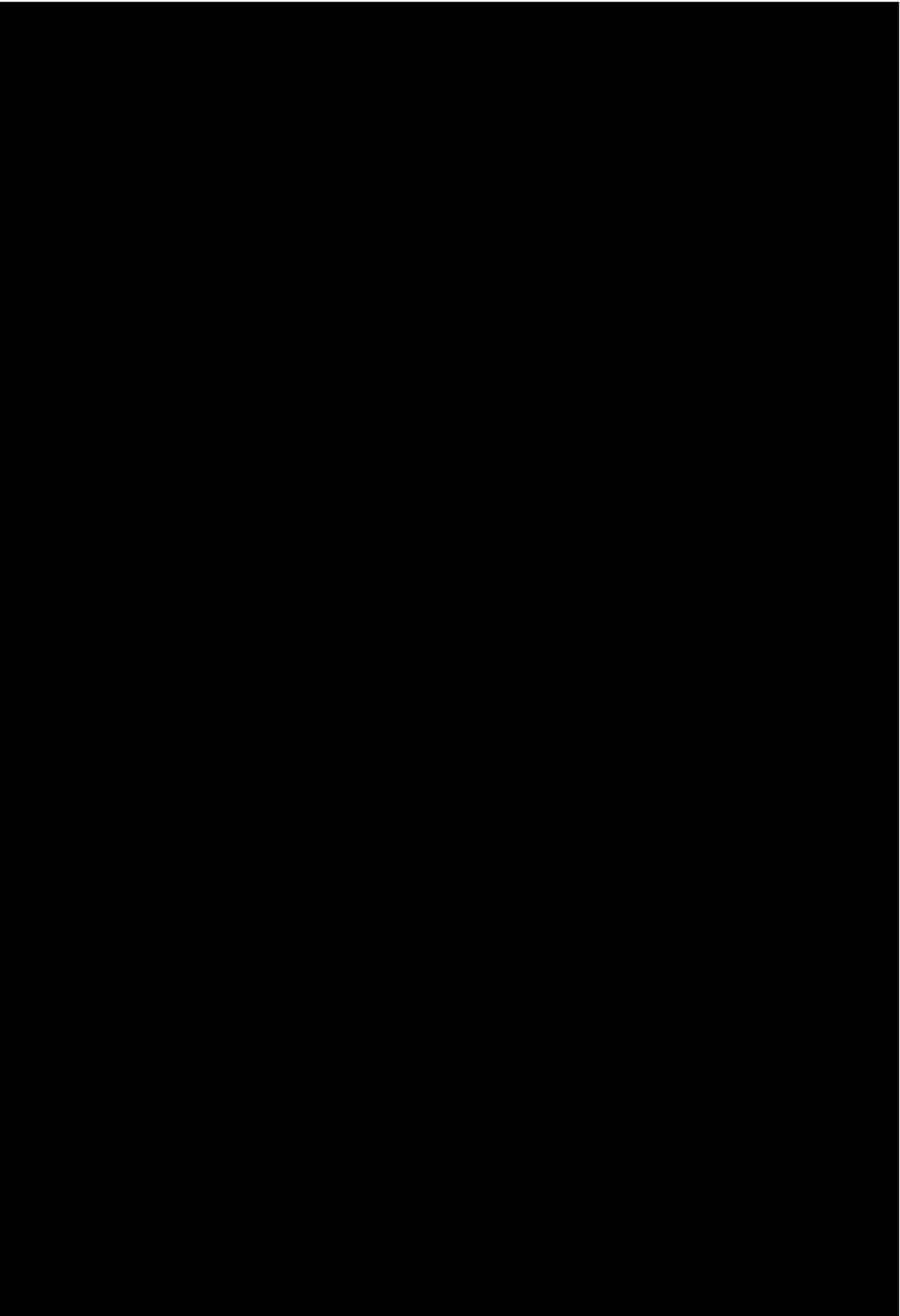


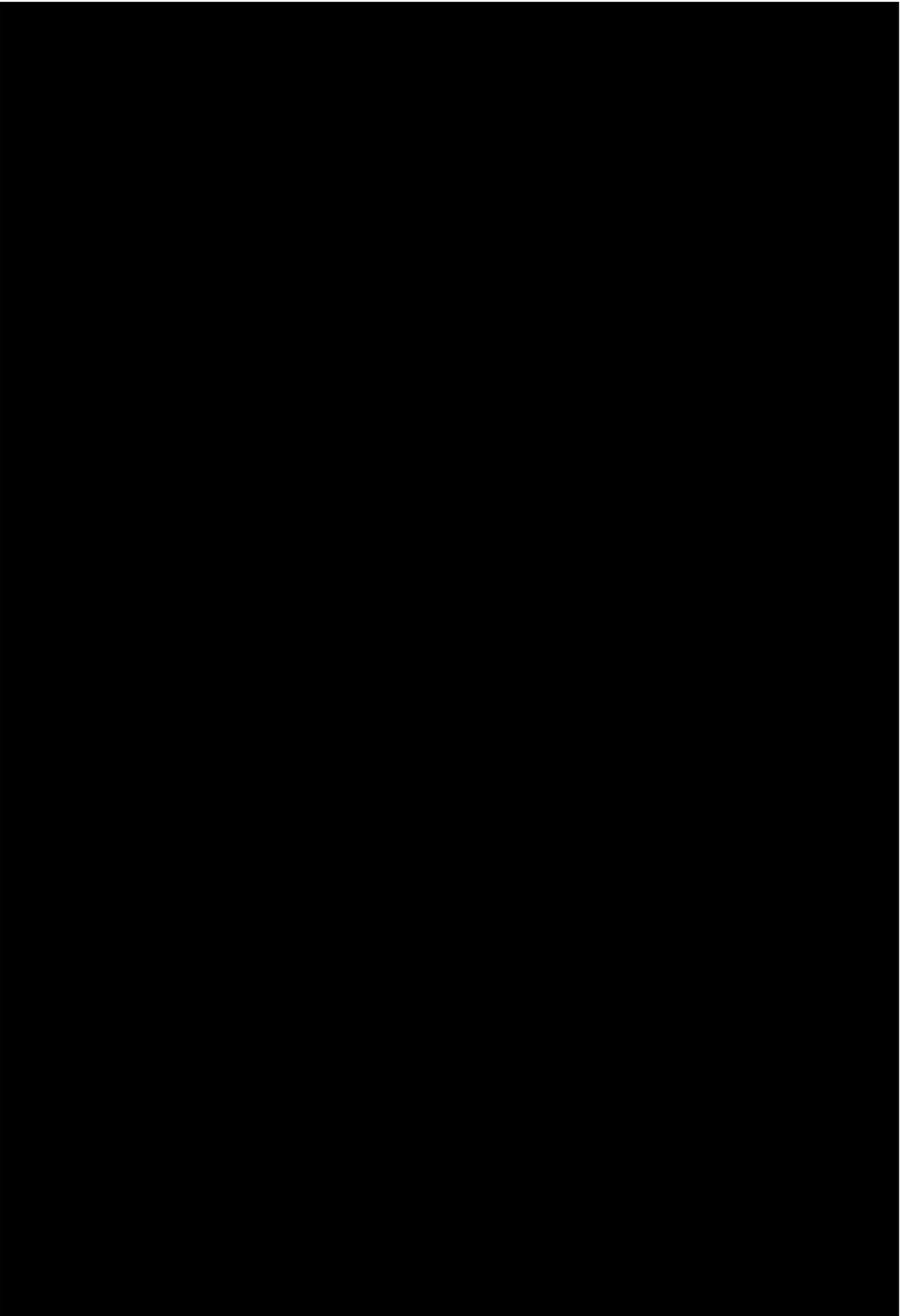


(3) 設計図書「建屋間取合施設の全体配置図（火災区域  
（区画））」

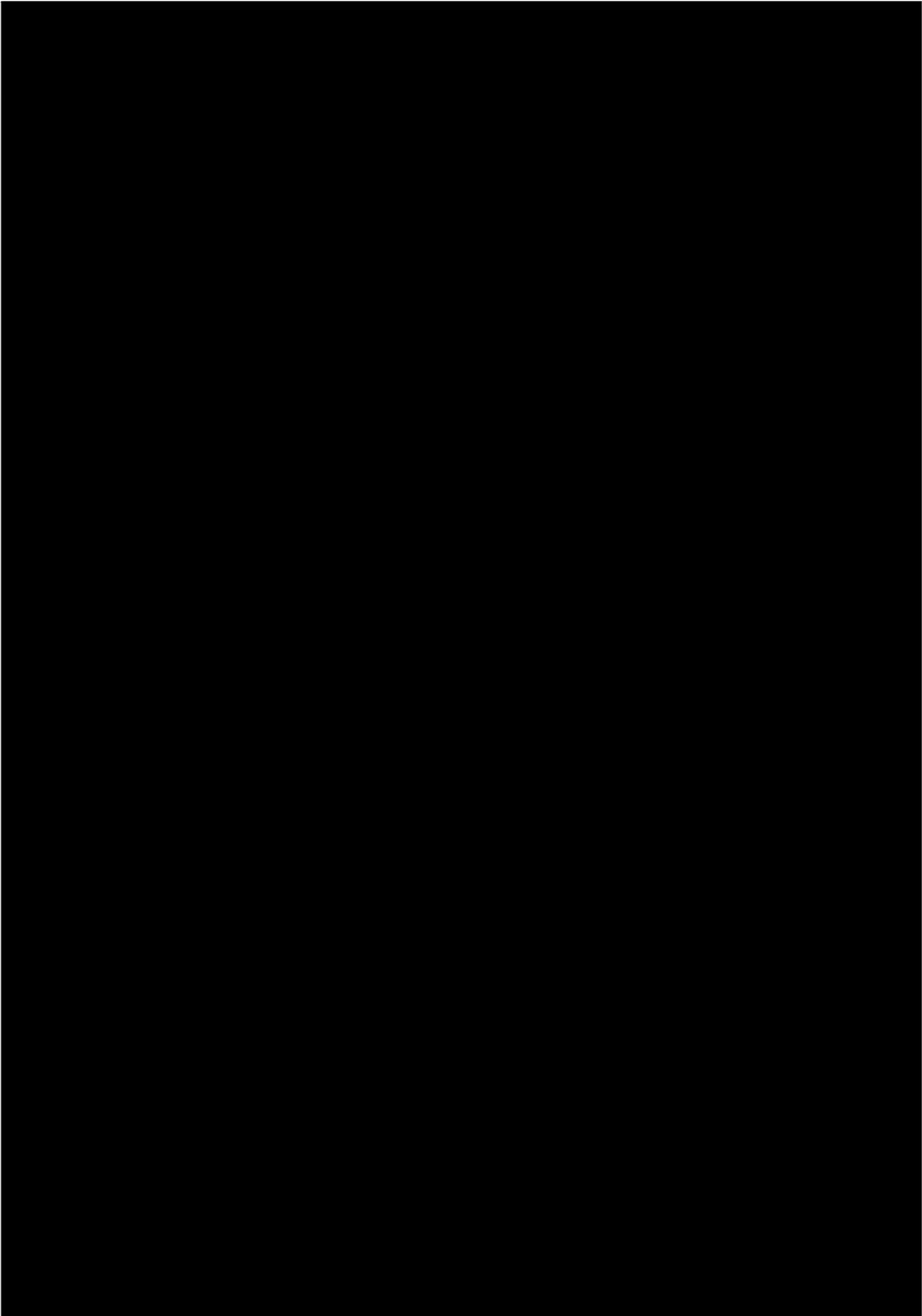


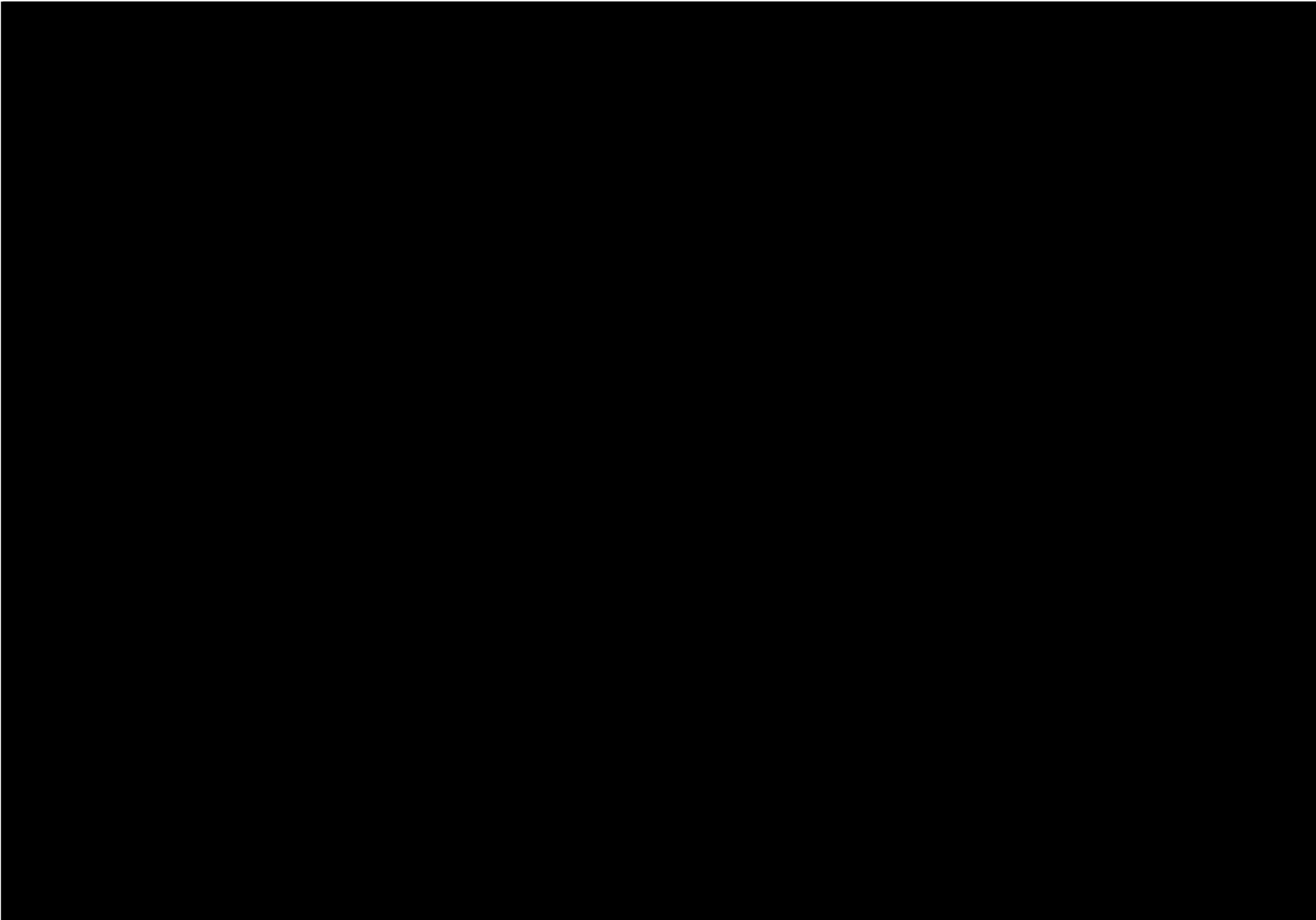


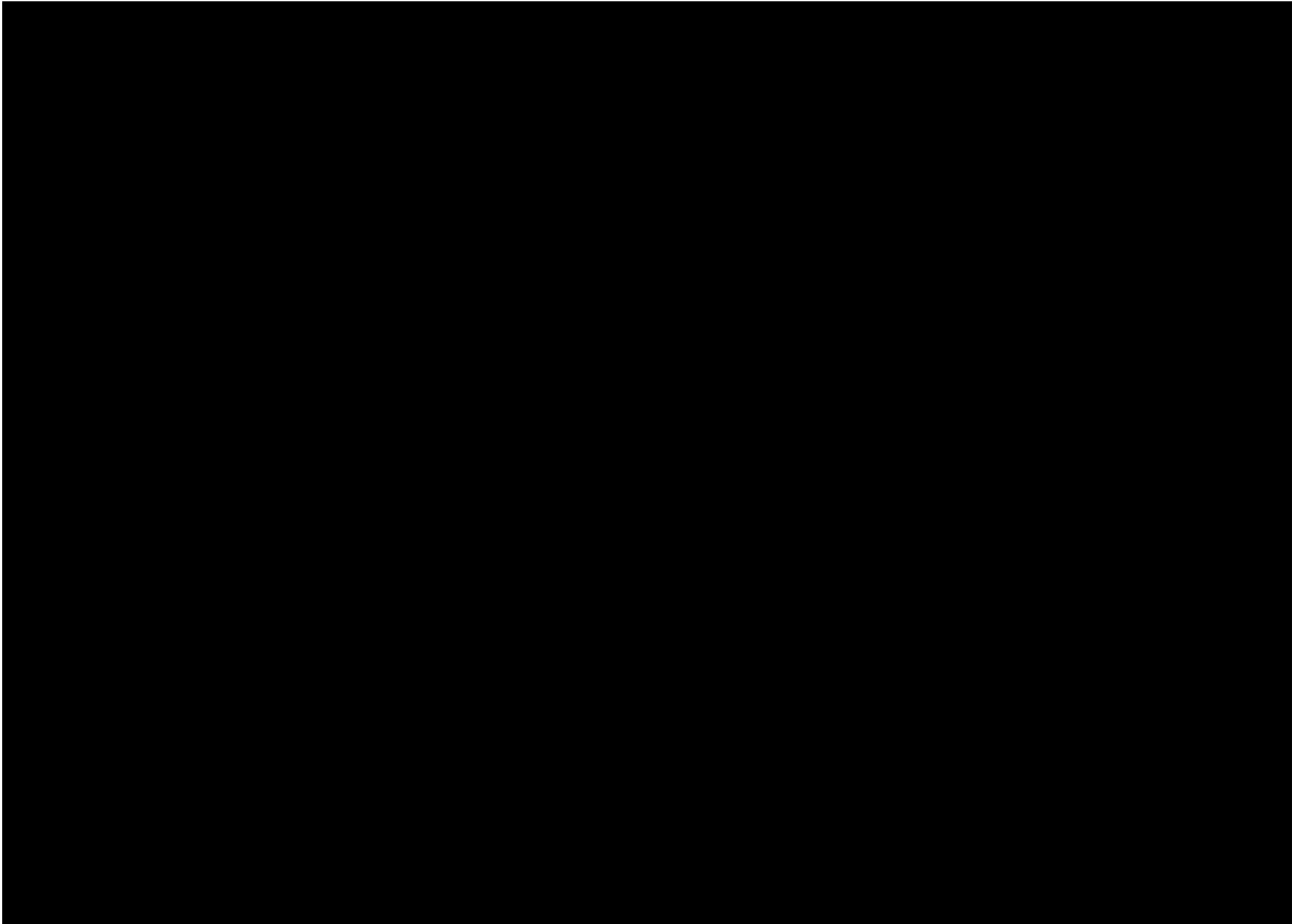


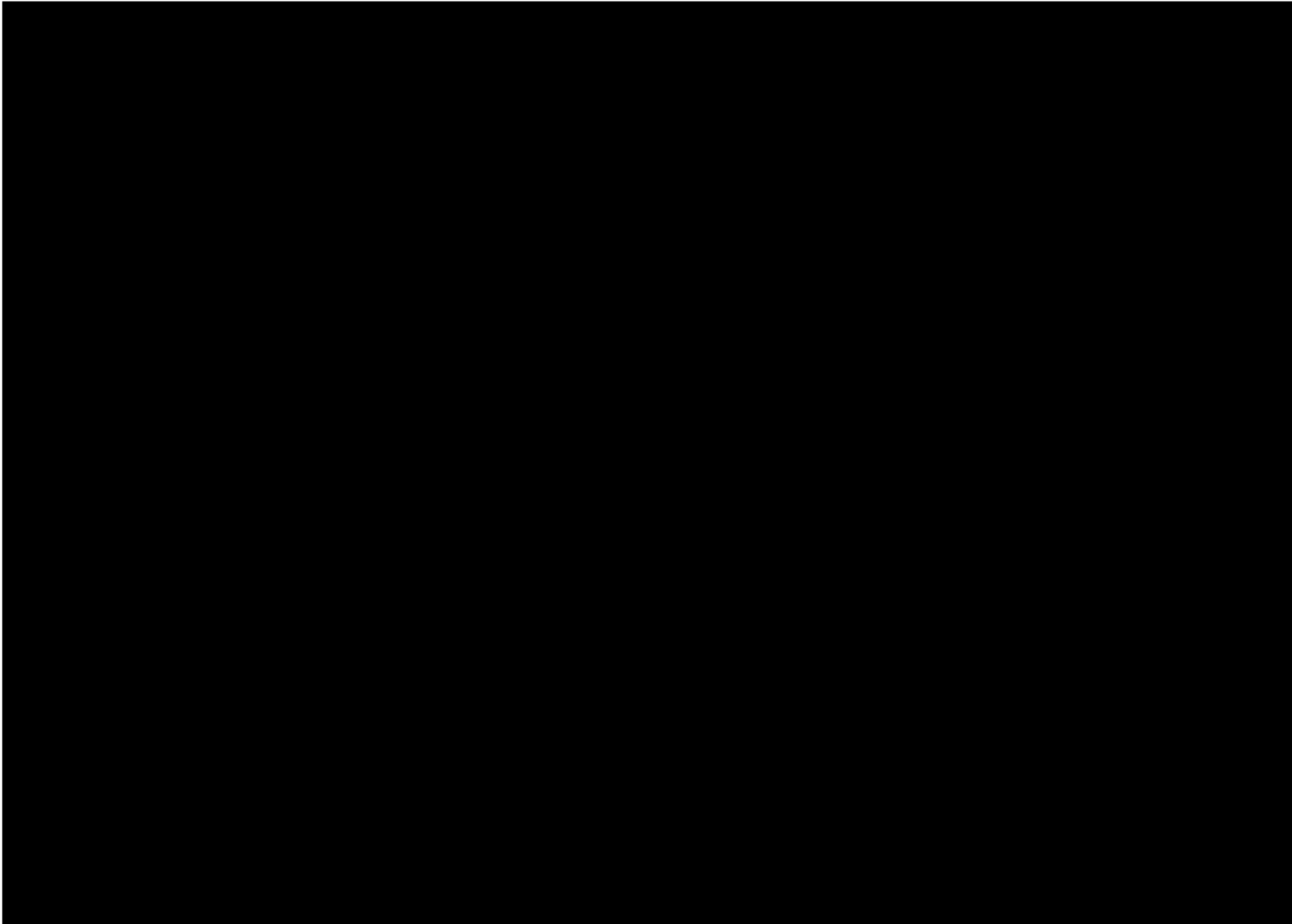


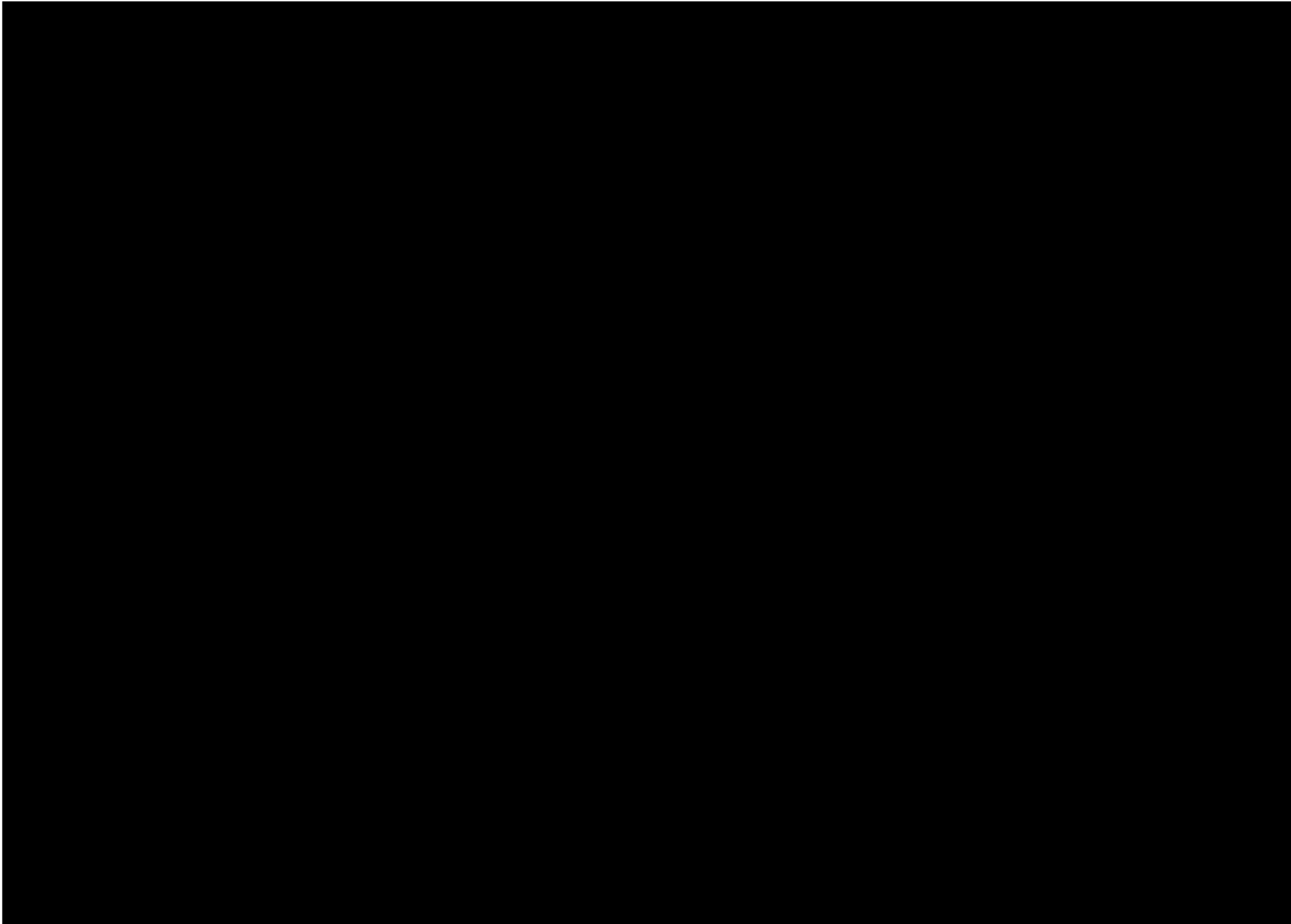
(4) 設計図書「主排気塔 竜巻防護対策設備 設計概要  
図・一般図」



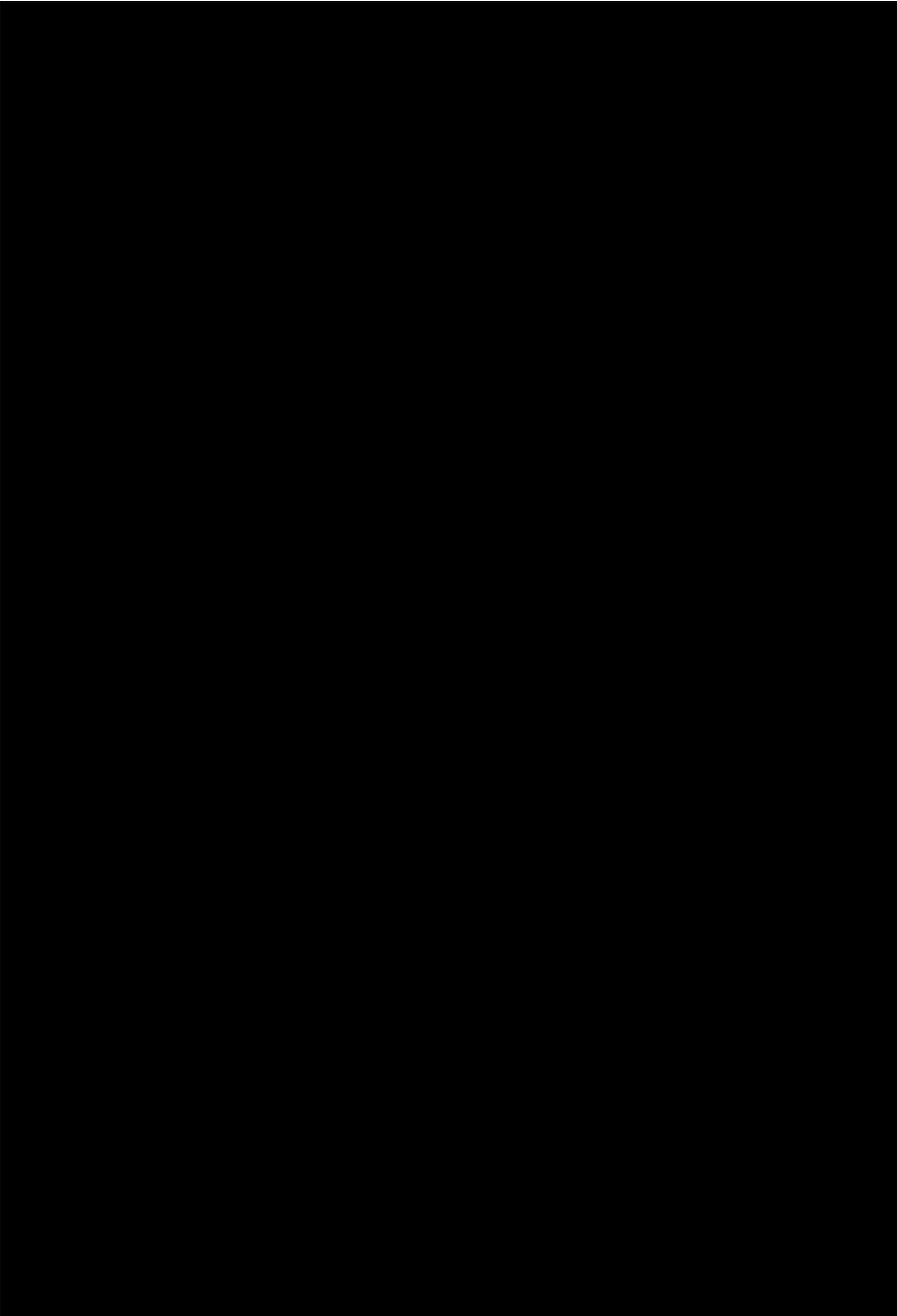


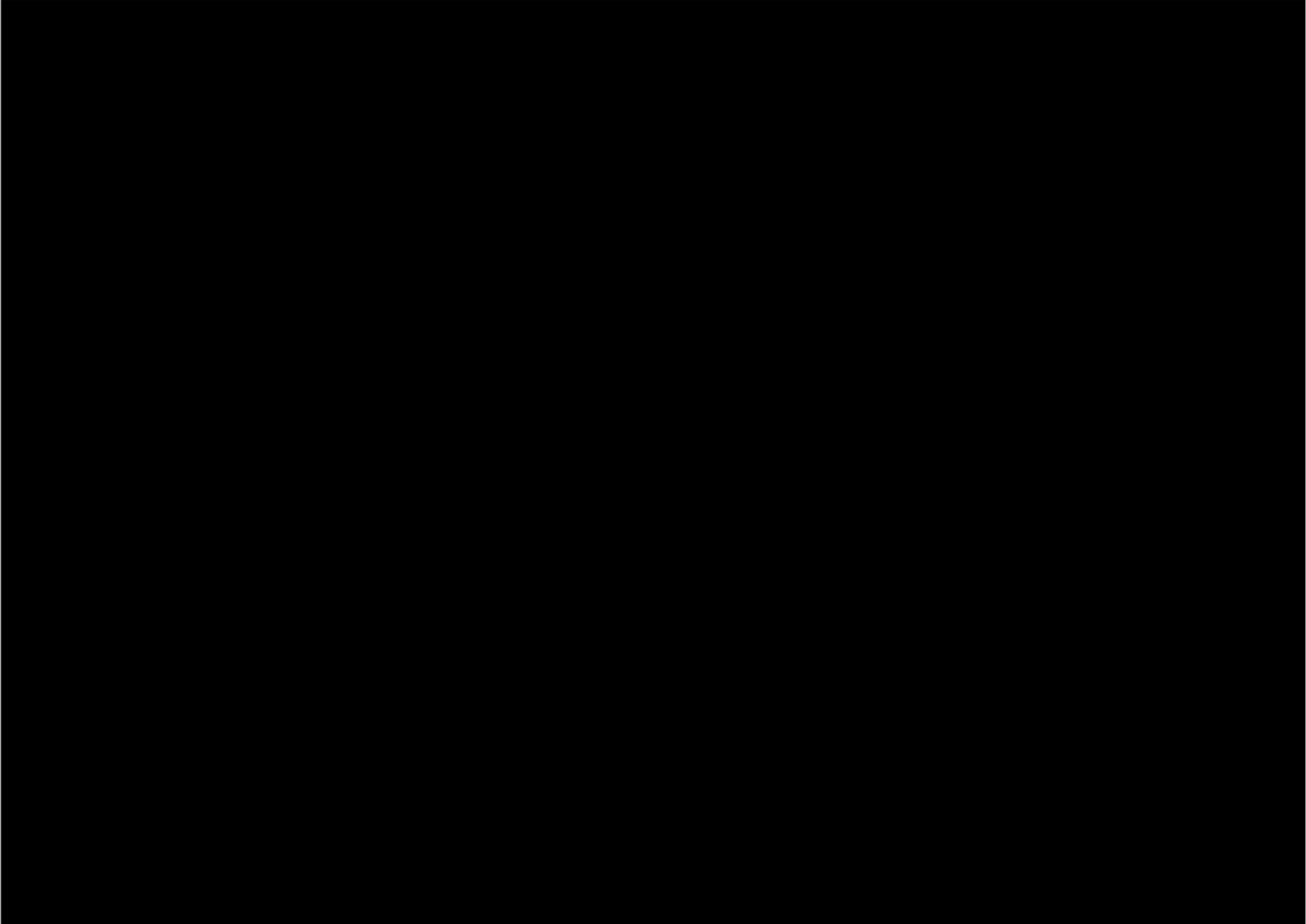


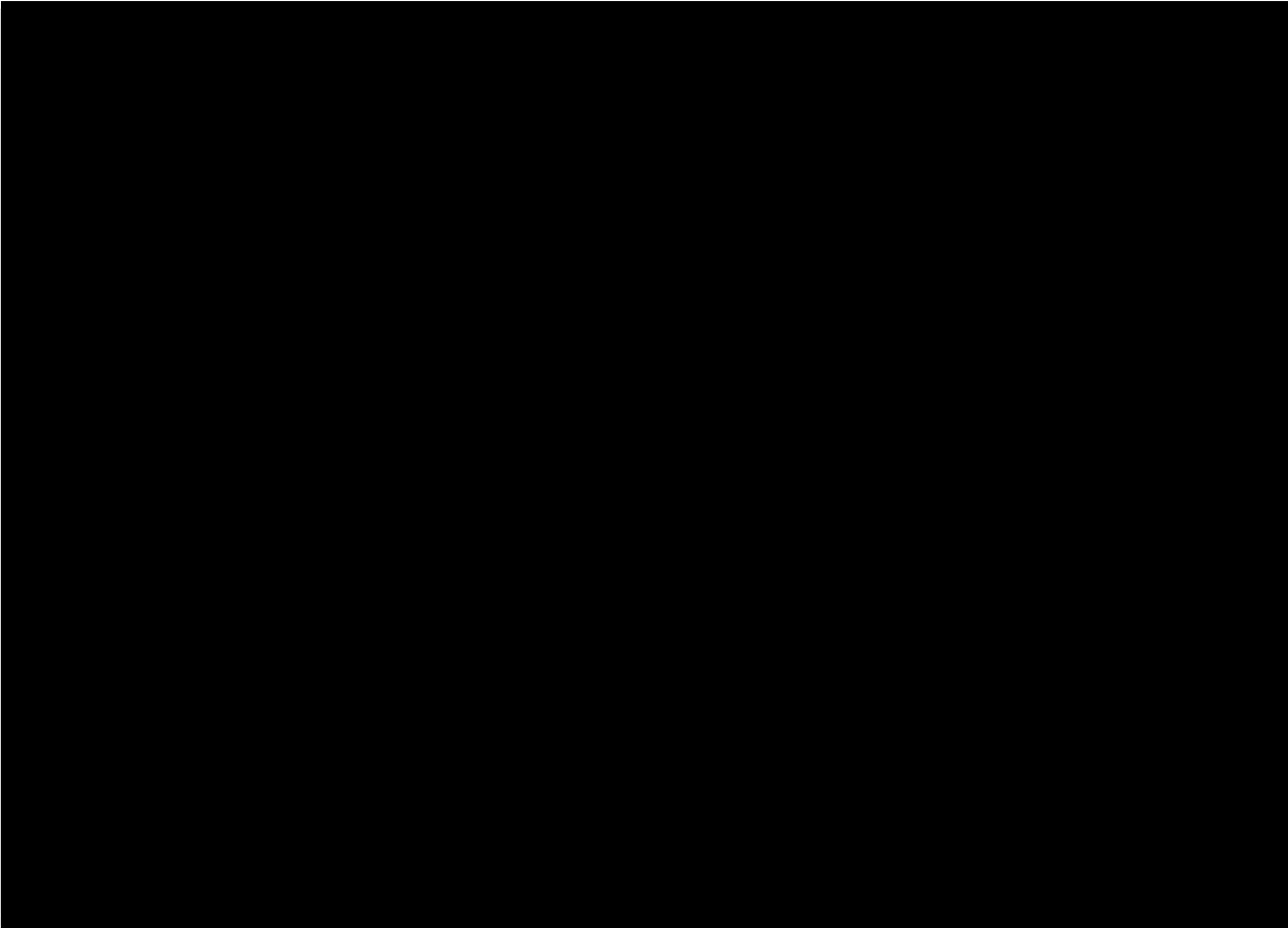


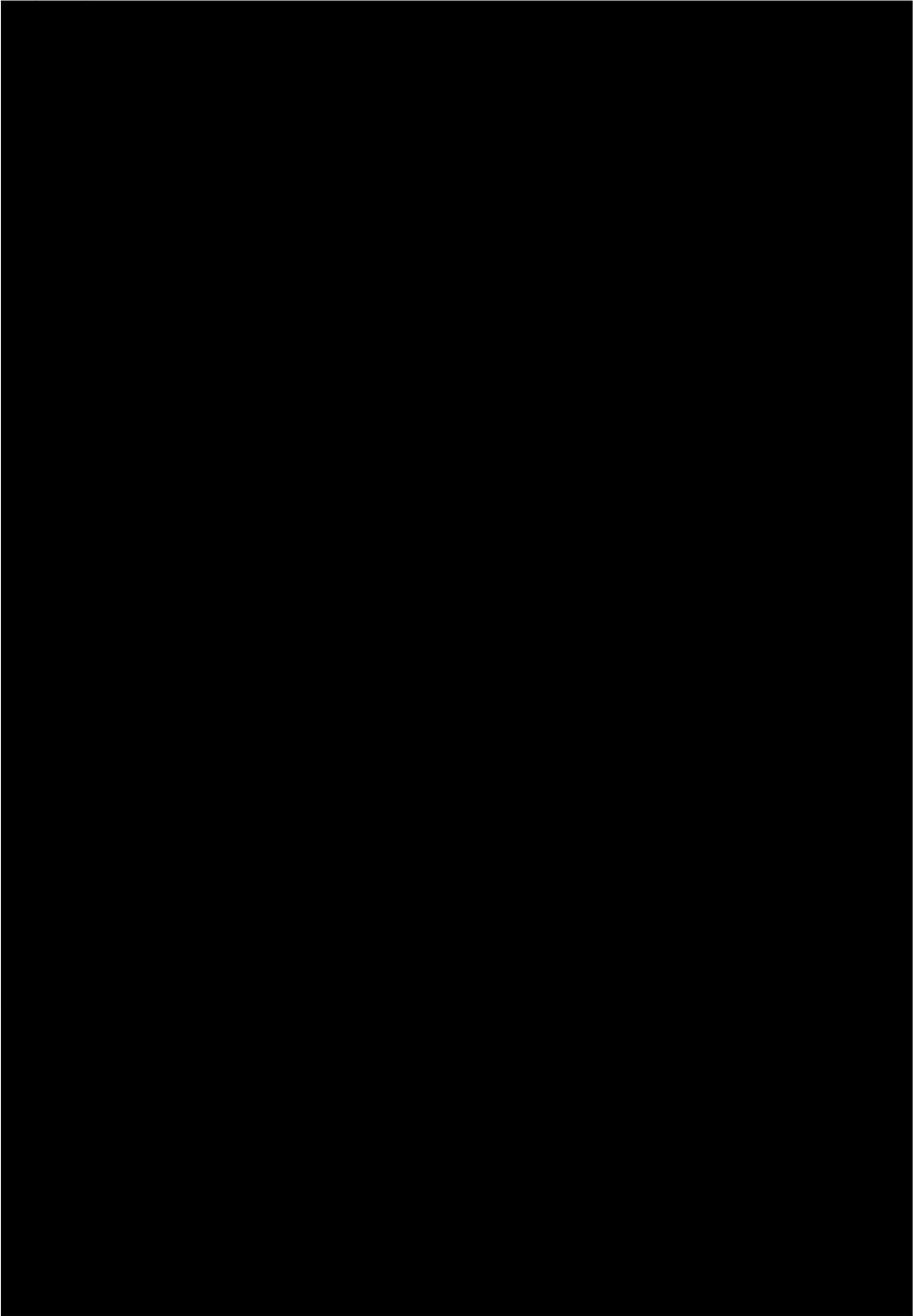


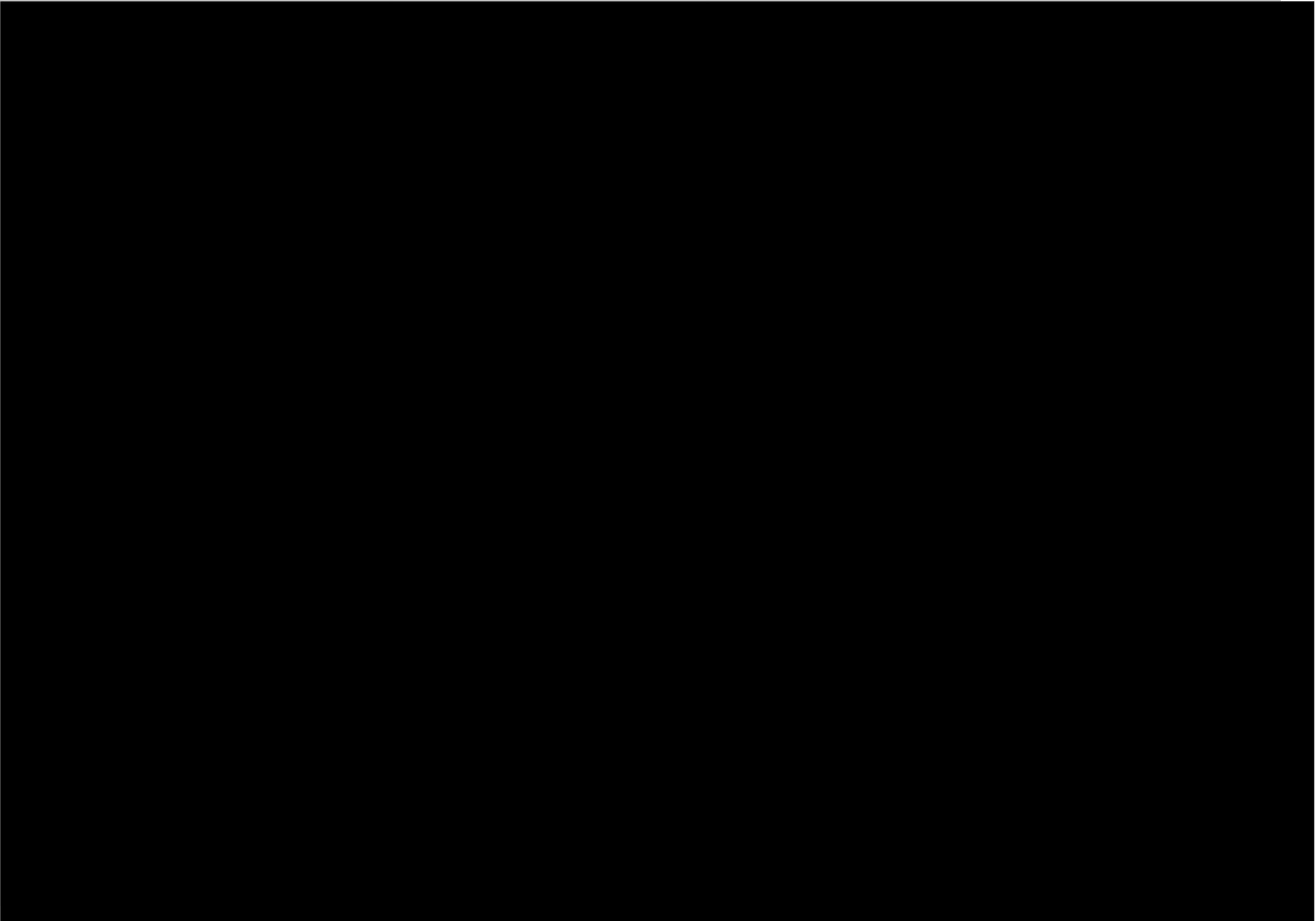
(5) 設計図書「防護ネット設備 全体構造図」



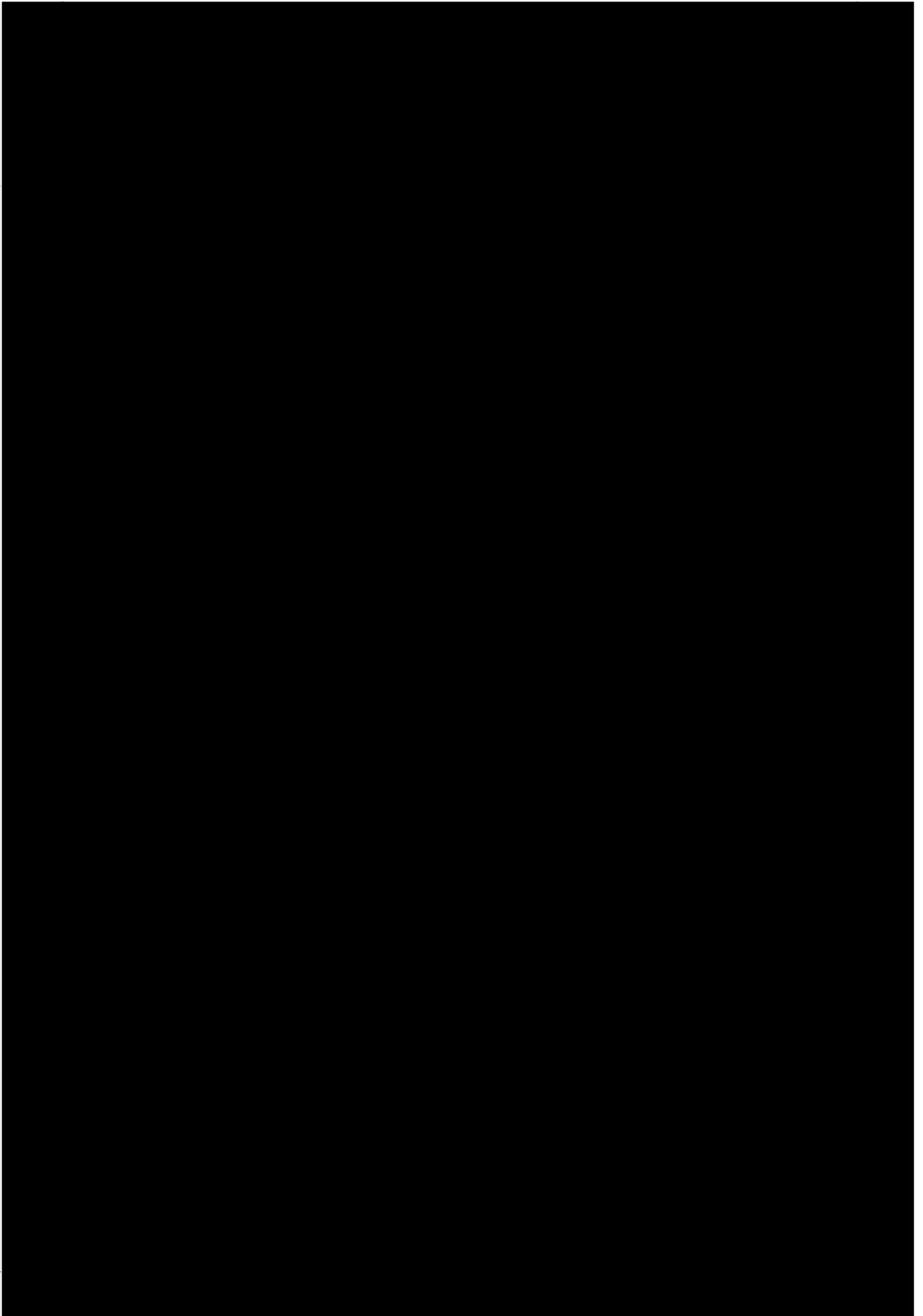


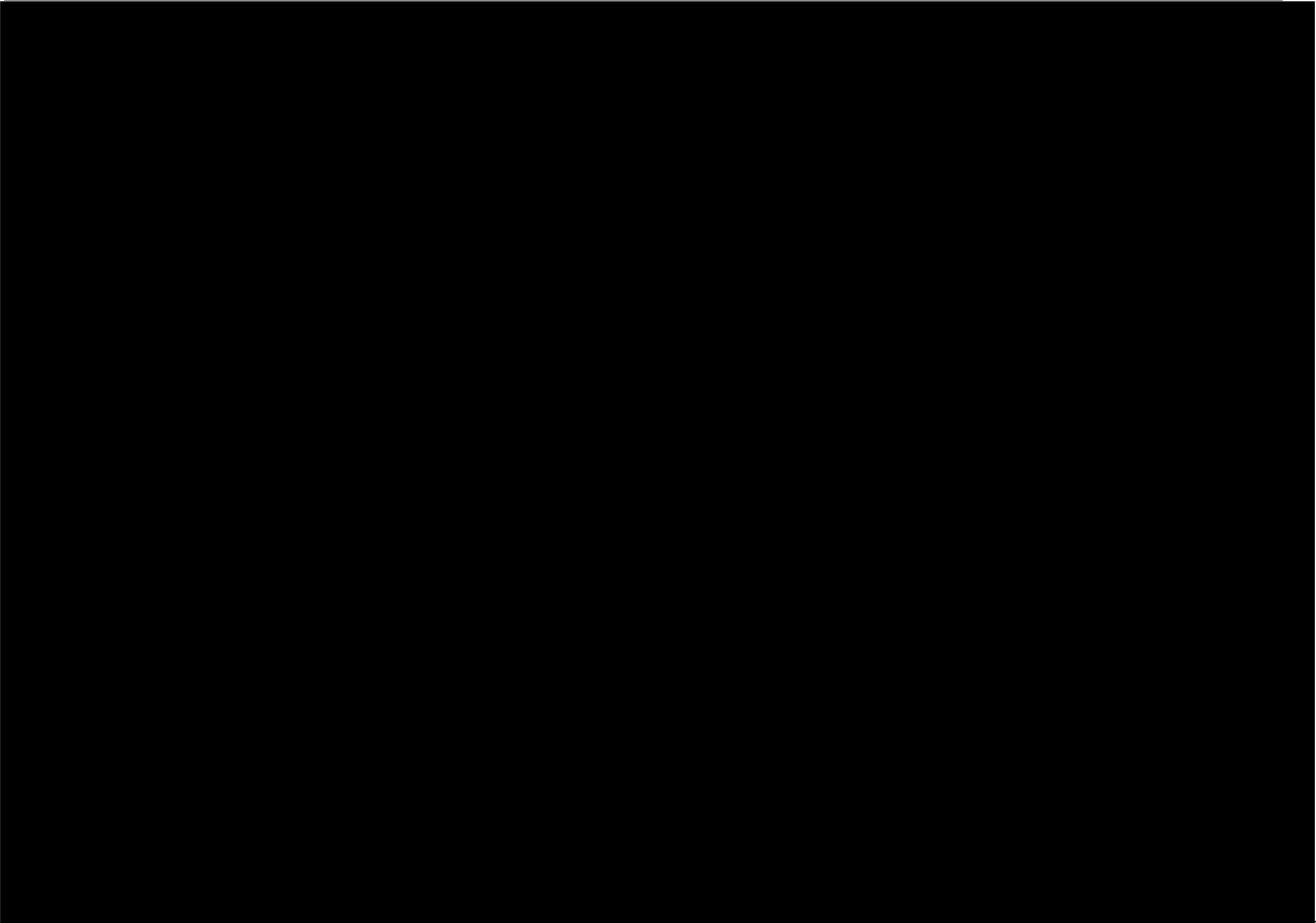


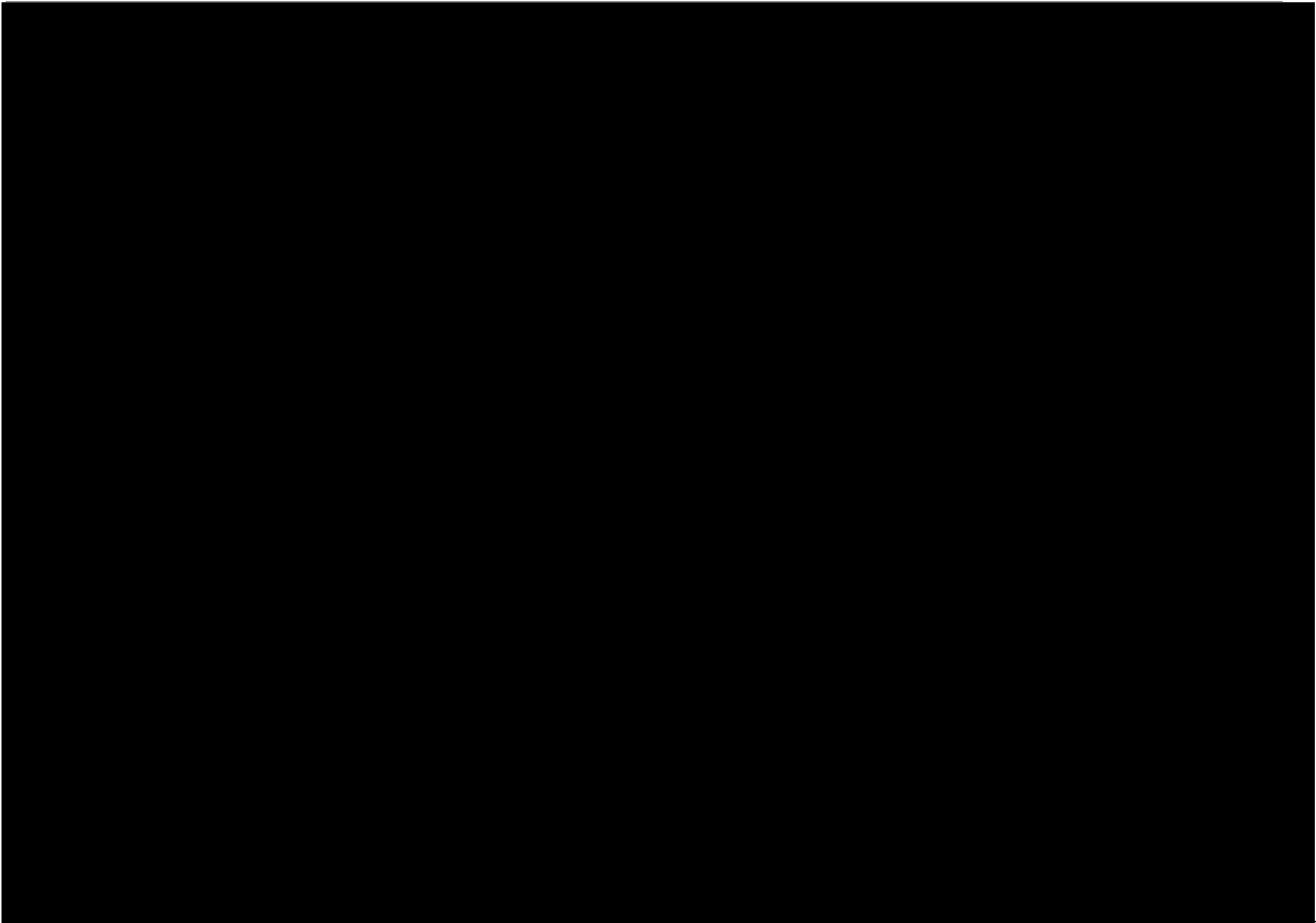


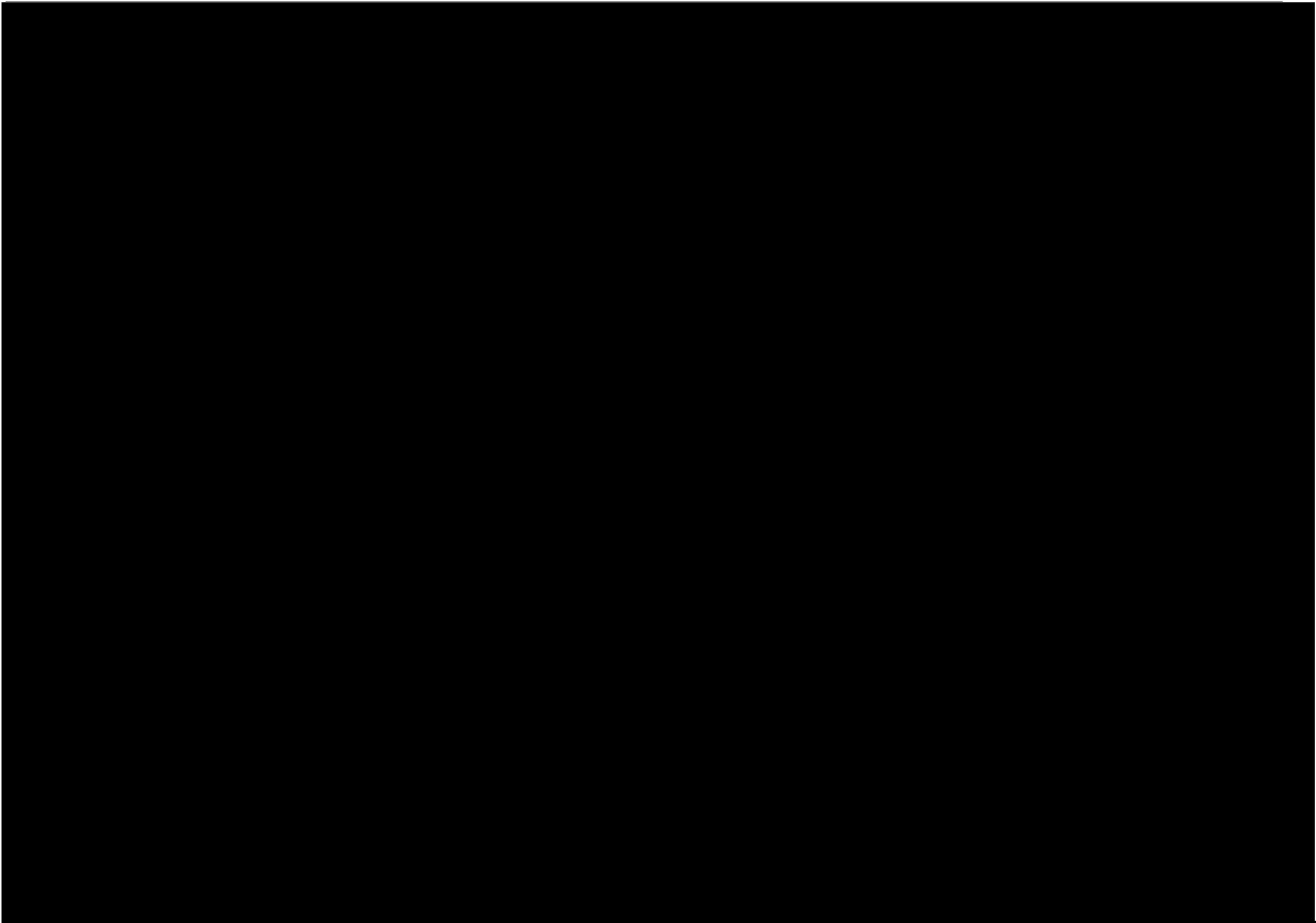


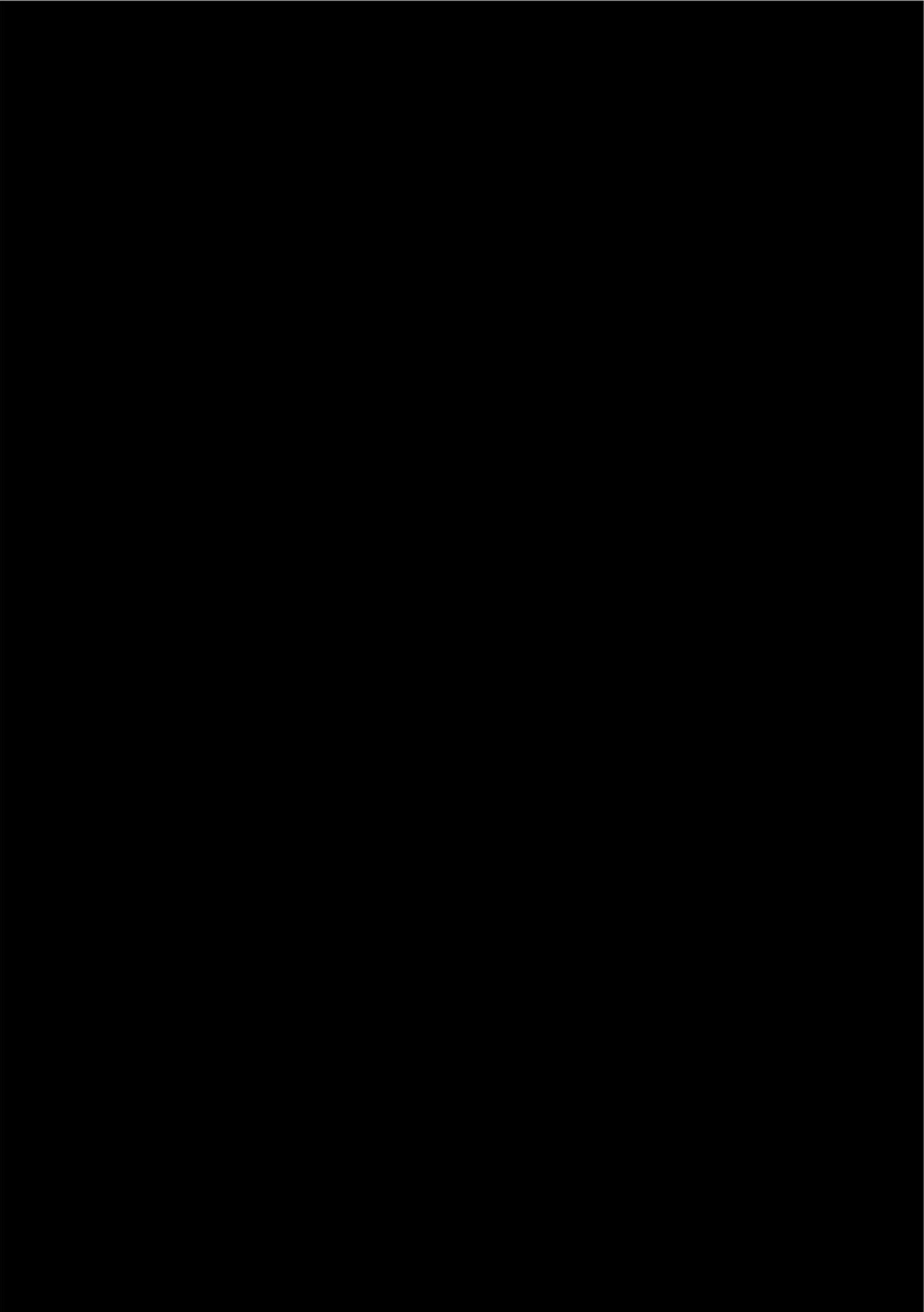
(6) 設計図書「屋外ダクト 竜巻防護対策設備一般図」

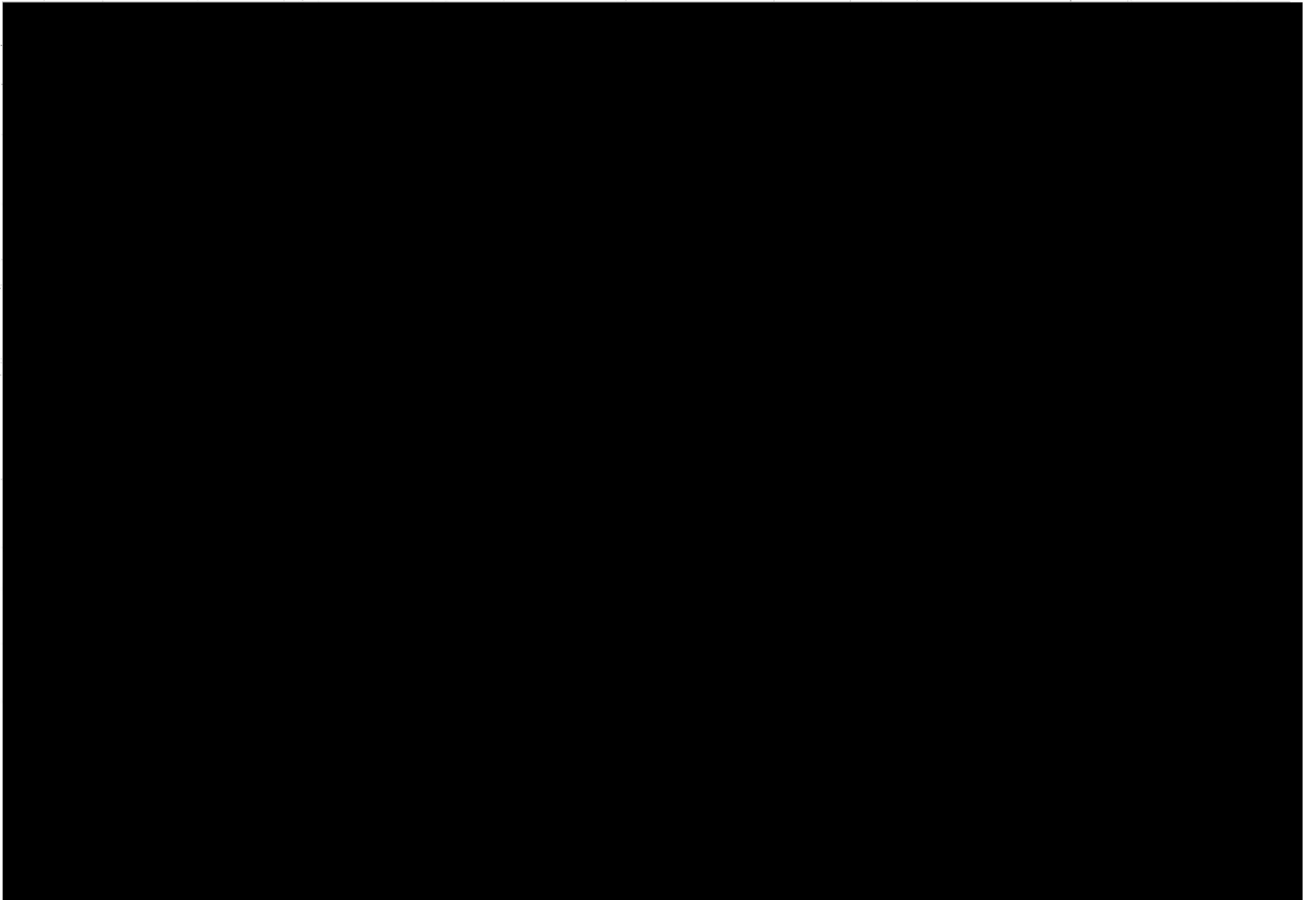




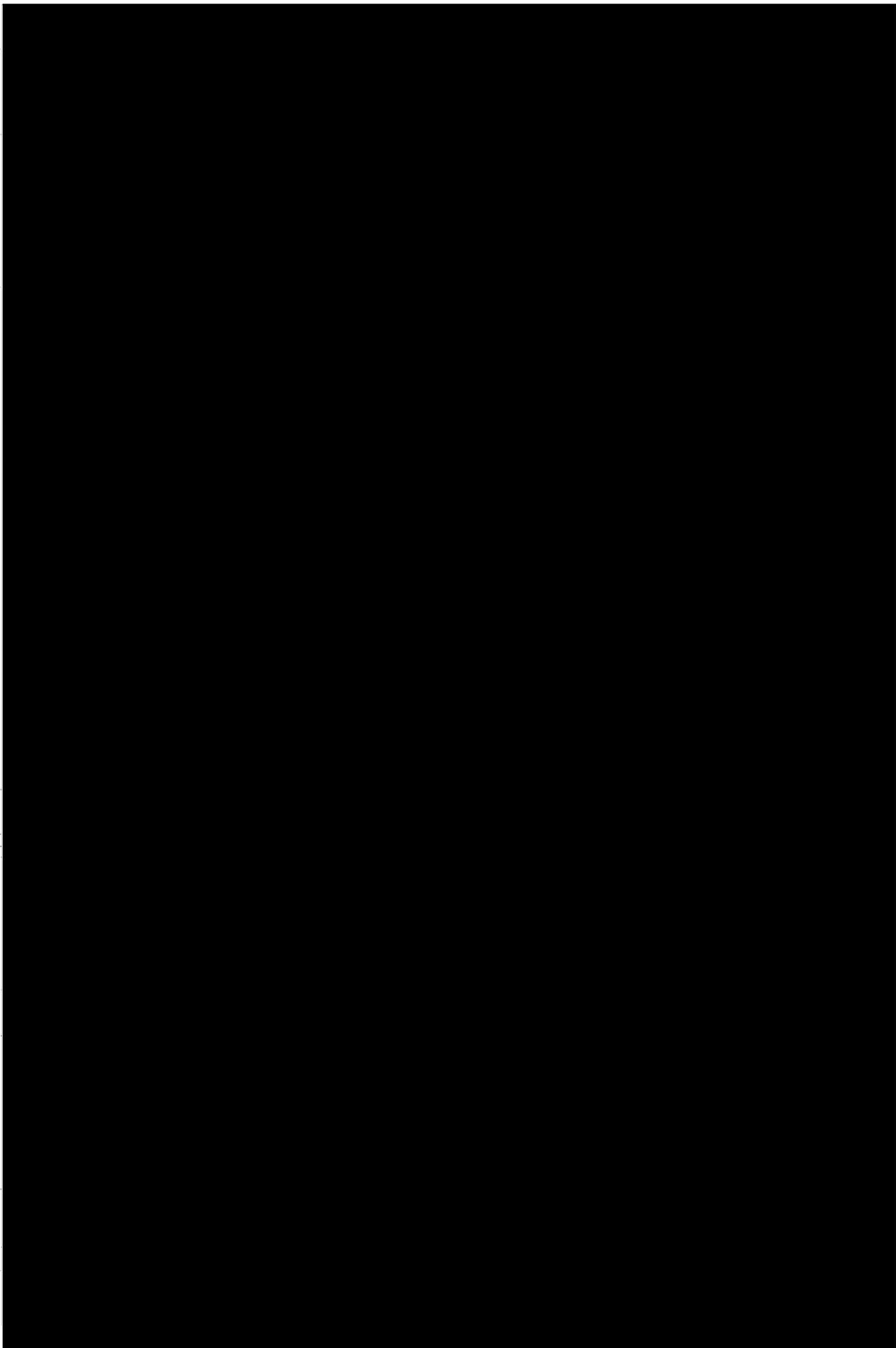


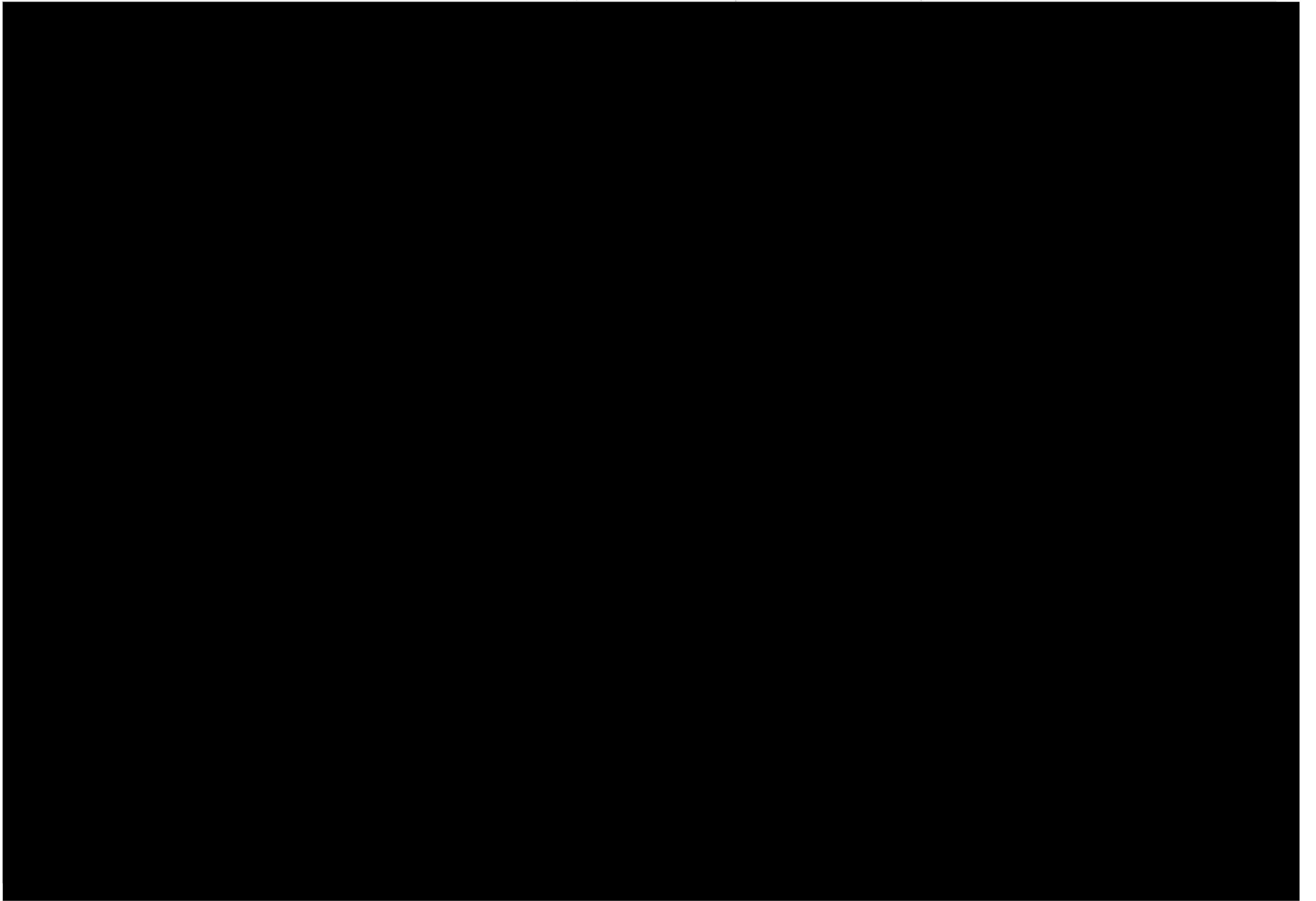




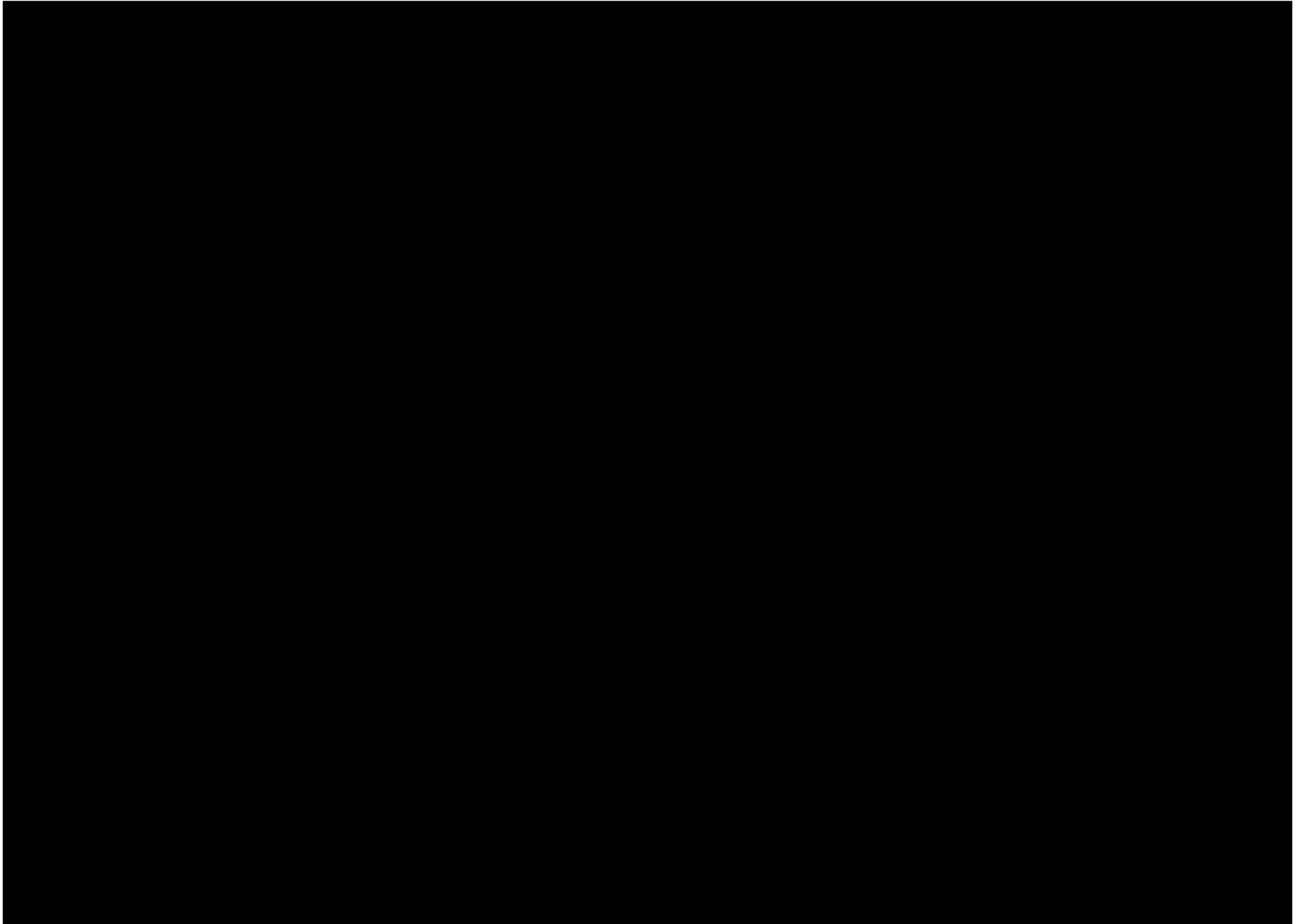


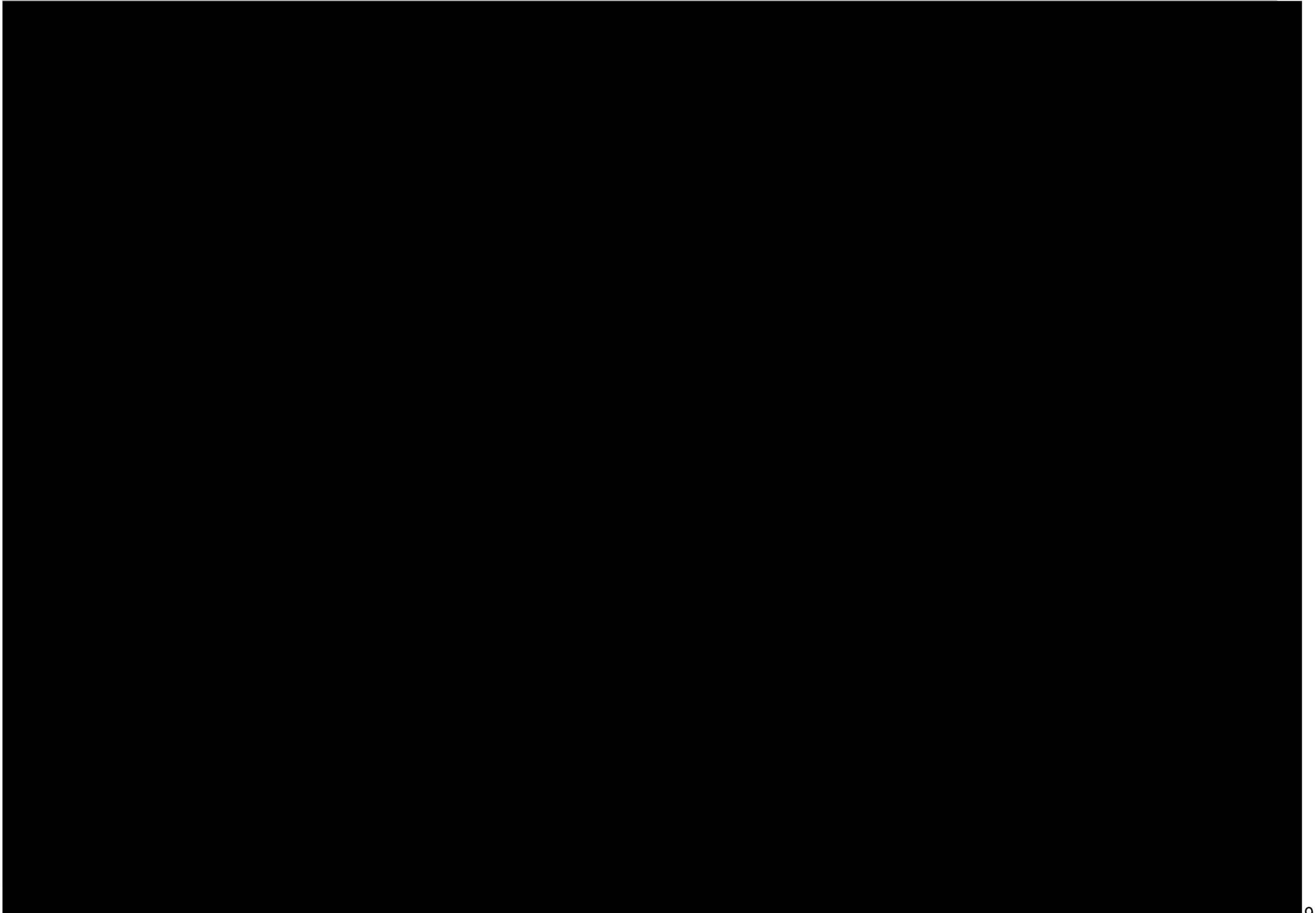




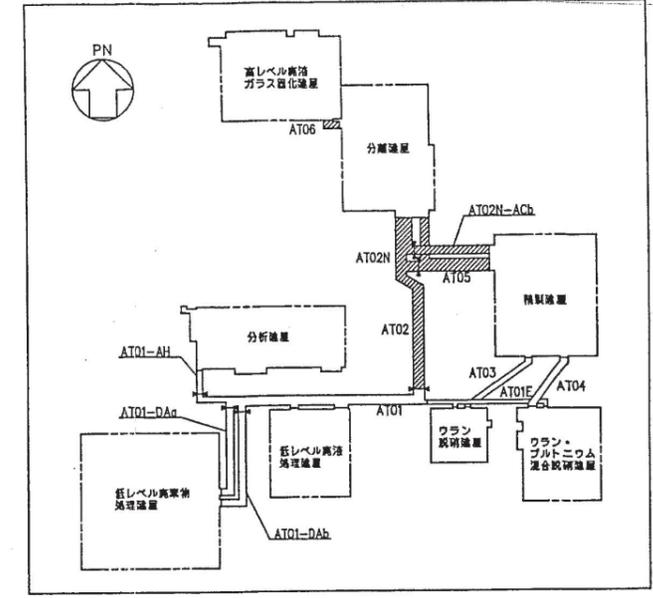
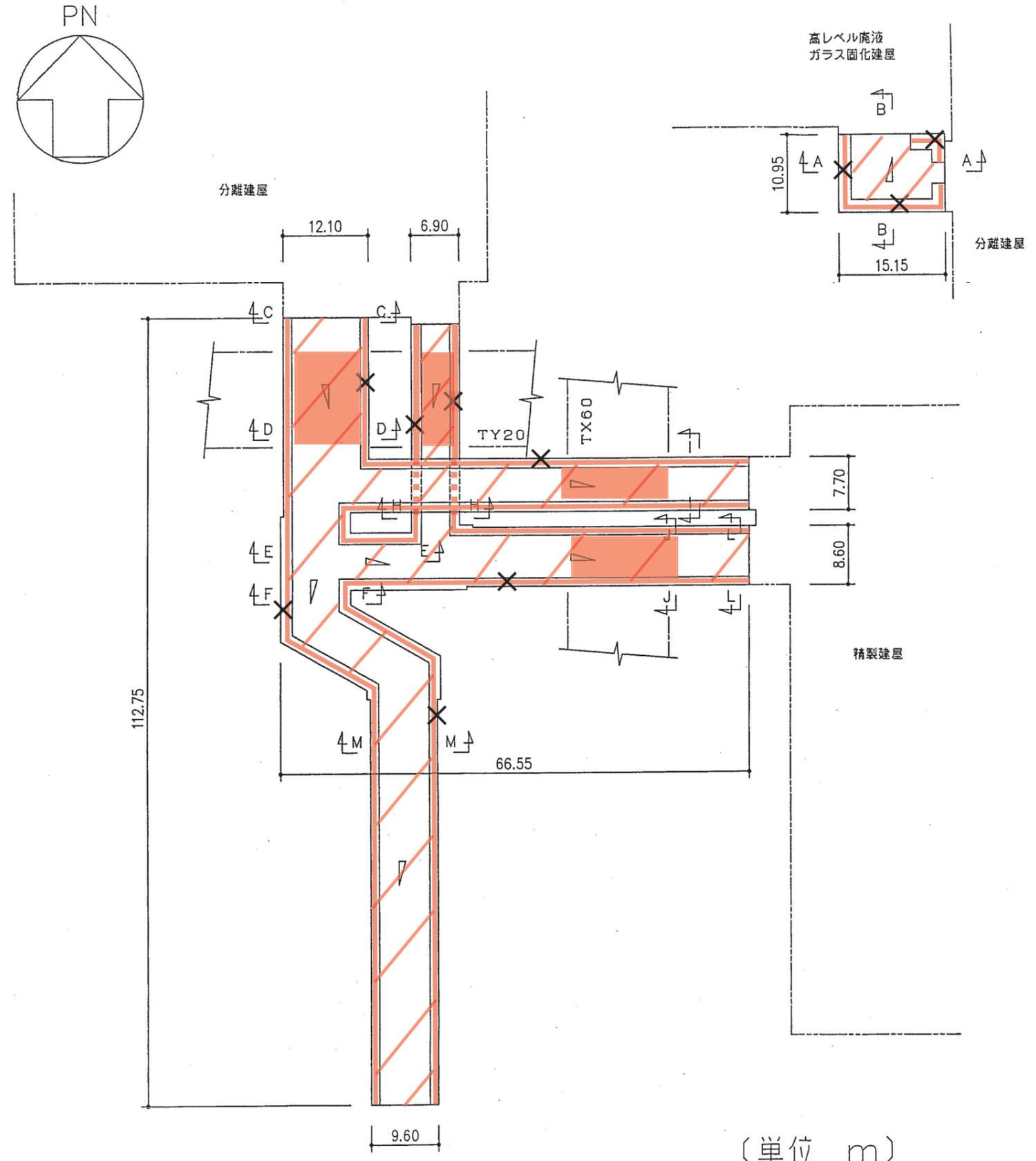


(7) 設計図書「換気系統図」





(8) 設工認申請書「洞道の平面図及び断面図」



[凡例]  
 赤色：既認可仕様表範囲  
 ×：今回対象外範囲  
 実線部：壁  
 斜線部：天井  
 塗りつぶし部：床

注1：二点鎖線は隣接する建物を示す。  
 注2：一点鎖線は今回申請しない洞道を示す。  
 注3：隣接する建物との接続部は0.05mの間隔を設ける。

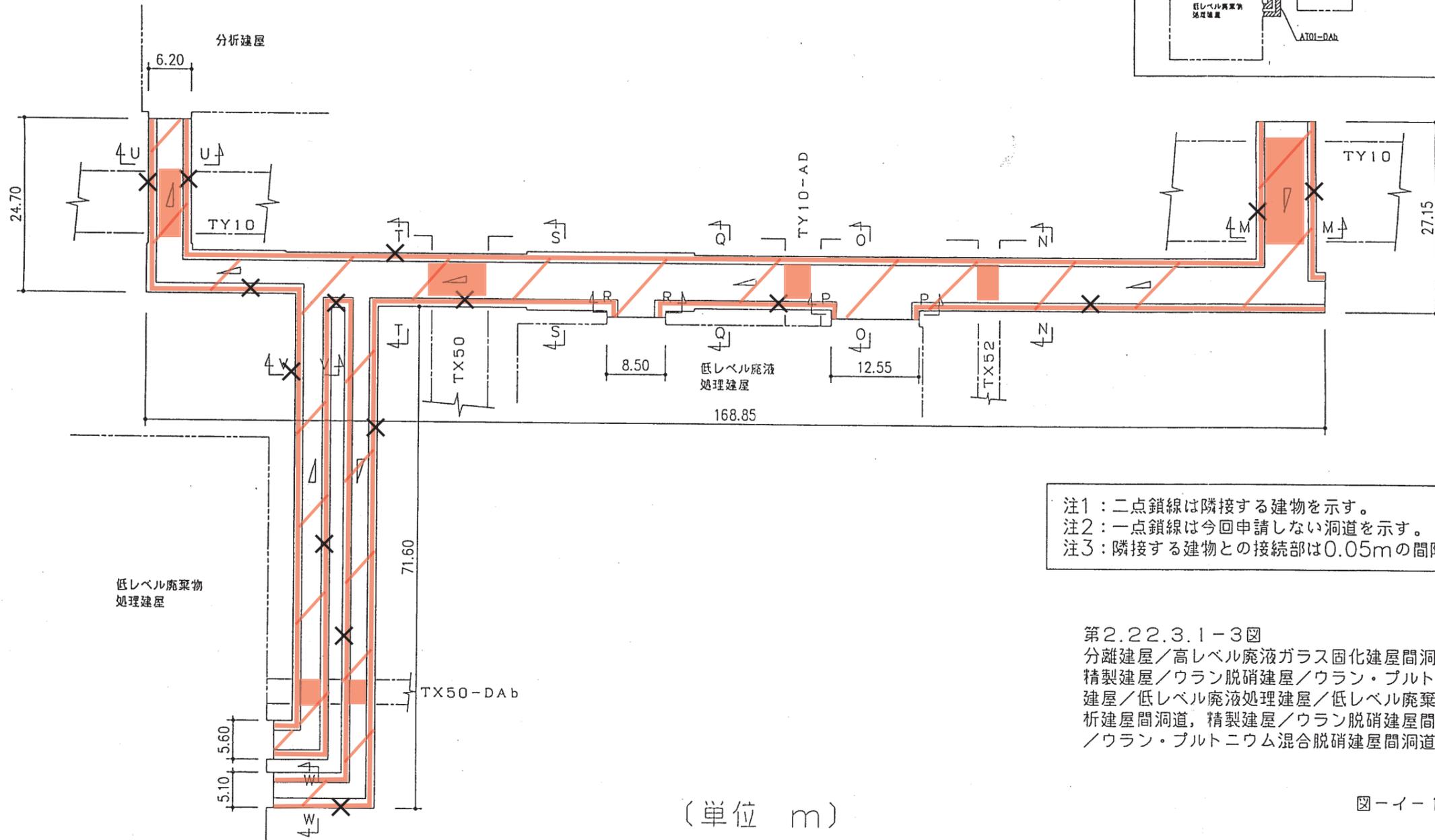
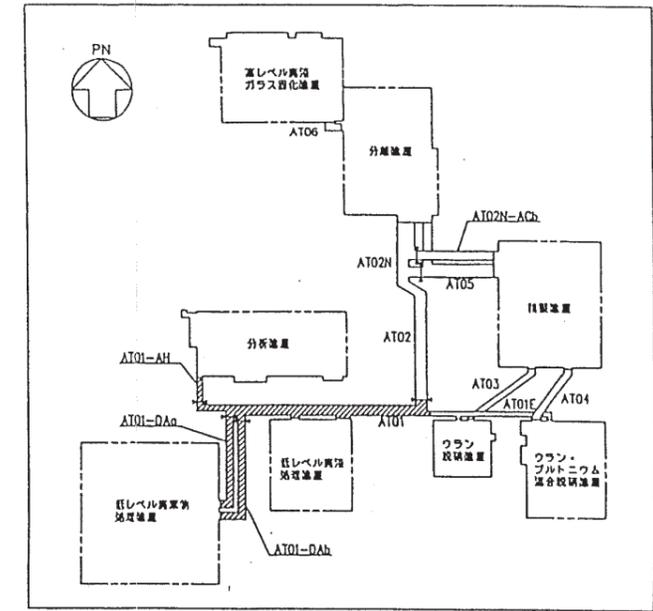
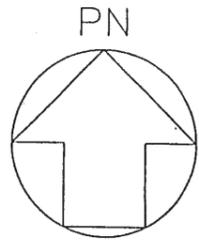
第2.22.3.1-2図  
 分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/  
 精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝  
 建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分  
 析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋  
 /ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道平面図(その1)

(単位 m)

図-イ-12-2

⑦-MH F

0242



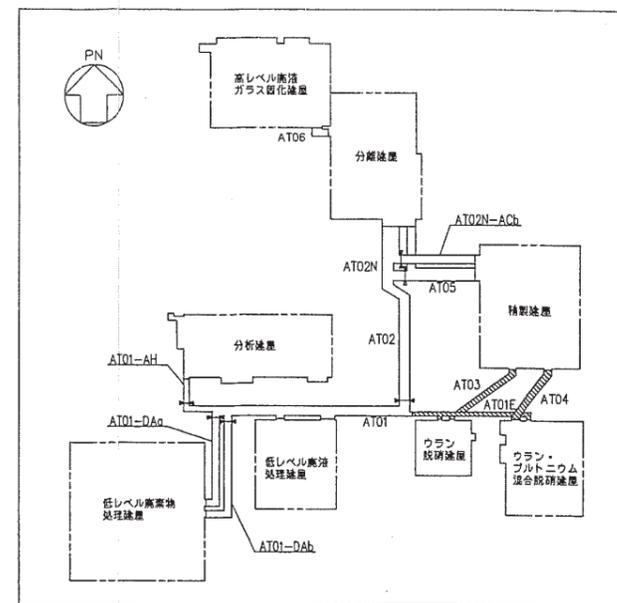
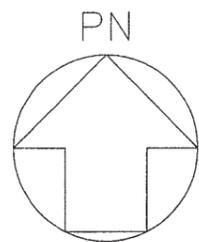
注1：二点鎖線は隣接する建物を示す。  
 注2：一点鎖線は今回申請しない洞道を示す。  
 注3：隣接する建物との接続部は0.05mの間隔を設ける。

第2.22.3.1-3図  
 分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道平面図(その2)

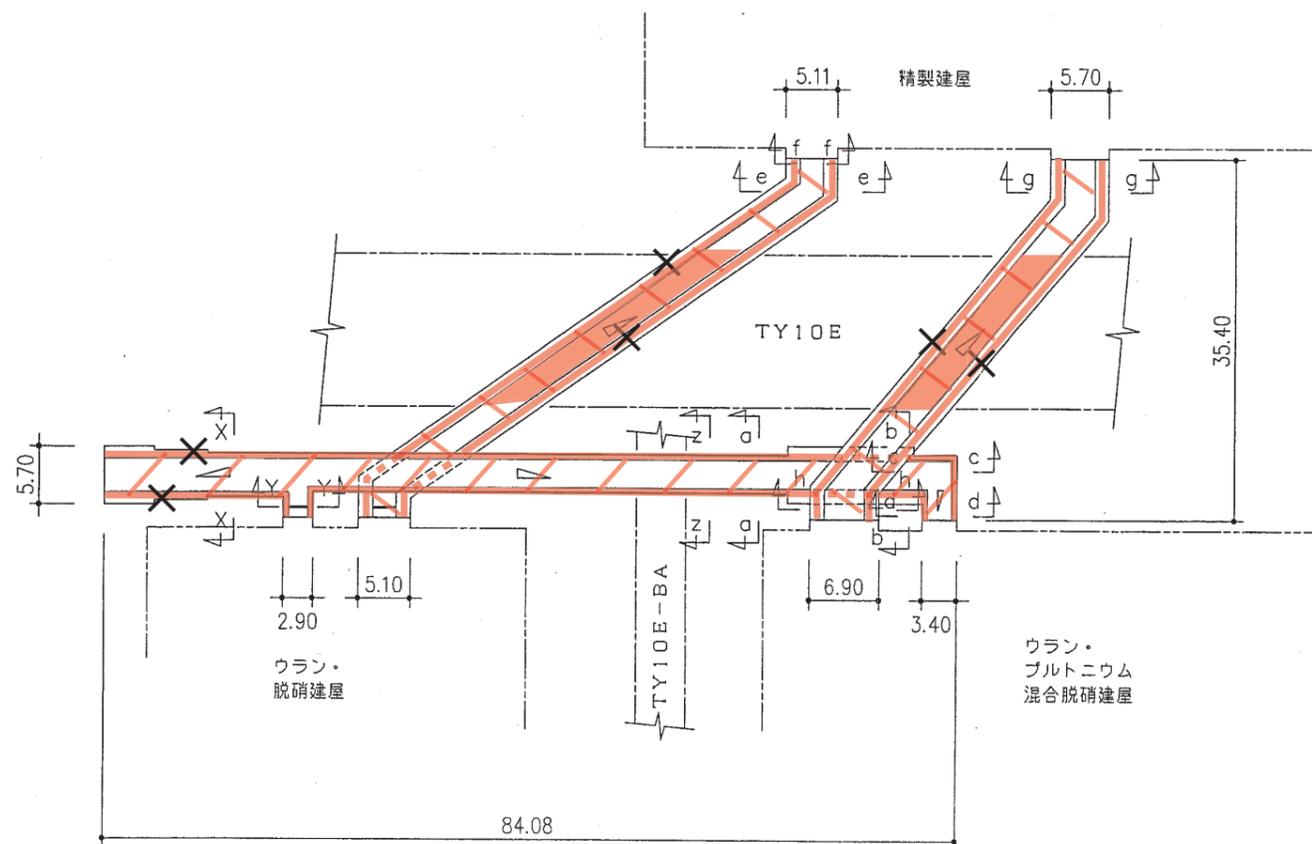
(単位 m)

図-イ-12-3

UC43 239  
 0243  
 71



①0244 MH# G



注1：二点鎖線は隣接する建物を示す。  
注2：一点鎖線は今回申請しない洞道を示す。  
注3：隣接する建物との接続部は0.05mの間隔を設ける。

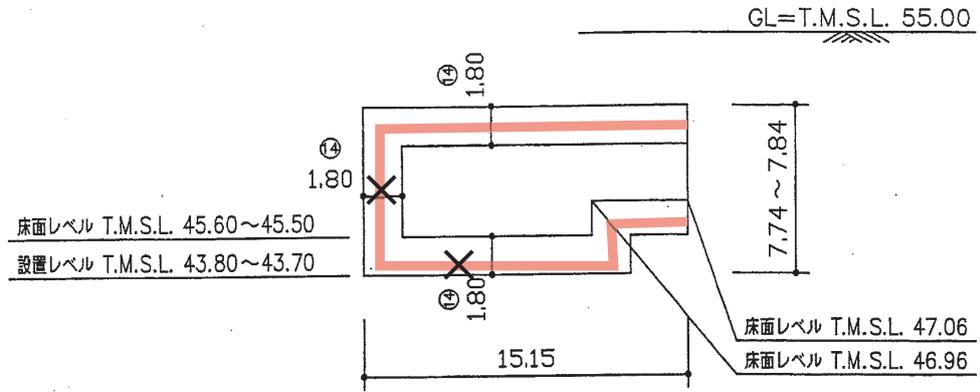
第2.22.3.1-4図  
分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/  
精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝  
建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分  
析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋  
/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道平面図(その3)

(単位 m)

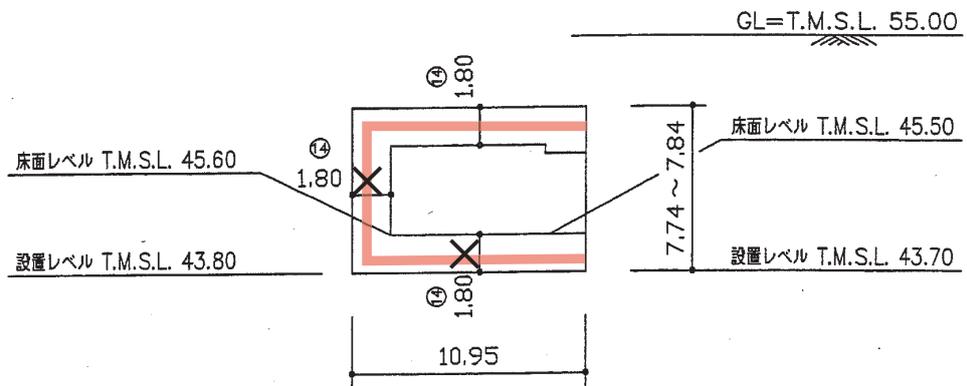
図-イ-12-4

1

A-A 断面



B-B 断面



第 2.22.3.1-5 図

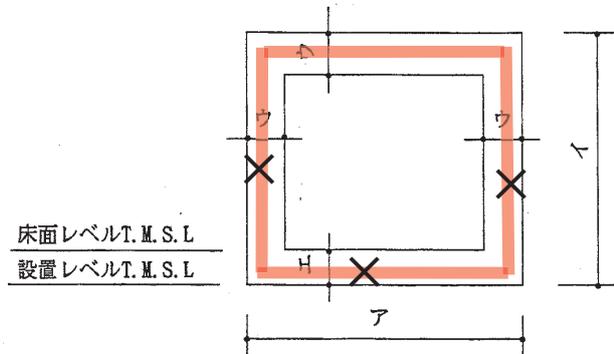
分離建屋／高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道，分離建屋／精製建屋／ウラン脱硝建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋／低レベル廃液処理建屋／低レベル廃棄物処理建屋／分析建屋間洞道，精製建屋／ウラン脱硝建屋間洞道，精製建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その 1)

(単位：m)

図-イ-12-5

断面型式

GL=T. M. S. L. 55.00



断面形状

[単位 m]

断面記号	寸法	外 幅 ア	外 高 イ	側壁・頂版 ウ	底 面 エ	床面レベル T. M. S. L.	設置レベル T. M. S. L.
F-F		10.00	5.17	1.70 ⑬	1.15 ⑥	51.42	50.27
		9.70				51.46	50.31
H-H		6.80	5.03	1.40 ⑨	1.15 ⑥	46.94	45.79
		6.90	5.08	1.45 ⑩		47.26	46.11
		7.30	5.28	1.65 ⑫			
I-I		7.40	3.55	1.40 ⑨	1.15 ⑥	51.98	50.83
		7.70	3.70	1.55 ⑪		52.55	51.40
J-J		8.10	5.03	1.40 ⑨	1.15 ⑥	46.47	45.32
		8.60	5.28	1.65 ⑫		46.94	45.79
M-M		8.70	4.67	1.20 ⑦	1.15 ⑥	50.39	49.24
		9.60	5.12	1.65 ⑫		51.37	50.22
		9.70	5.17	1.70 ⑬			

(注) ・ 下段は端部増厚寸法を示す。  
・ 勾配を有している洞道の場合、設置レベルを範囲で記載する。

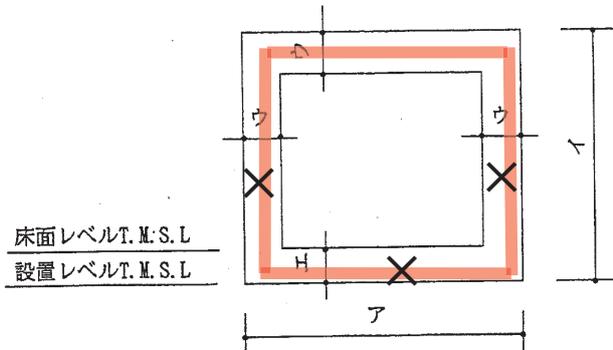
第 2.22.3.1-6 図

分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図 (その 2)

図-イ-12-6

断面型式

GL=T.M.S.L. 55.00



断面形状

[単位 m]

断面記号	寸法	外幅 ア	外高 イ	側壁・頂版 ウ	底面 エ	床面バル T.M.S.L.	設置バル T.M.S.L.
N-N		7.50	4.62	1.15 ⑥	1.15 ⑥	49.91	48.76
		8.50	5.12	1.65 ⑫		50.28	49.13
Q-Q		7.50	4.86	1.15 ⑥	1.15 ⑥	49.49	48.34
		8.50	5.36	1.65 ⑫			
S-S		8.50	5.94	1.65 ⑫	1.15 ⑥	49.20	48.05
T-T		7.50	6.16	1.15 ⑥	1.15 ⑥	48.88	47.73
		8.10	6.46	1.45 ⑩			
		8.50	6.66	1.65 ⑫			
U-U		5.60	4.32	1.15 ⑥	1.15 ⑥	48.44	47.29
		6.20	4.62	1.45 ⑩		48.85	47.70

- (注) ・下段は端部増厚寸法を示す。  
 ・勾配を有している洞道の場合、設置レベルを範囲で記載する。

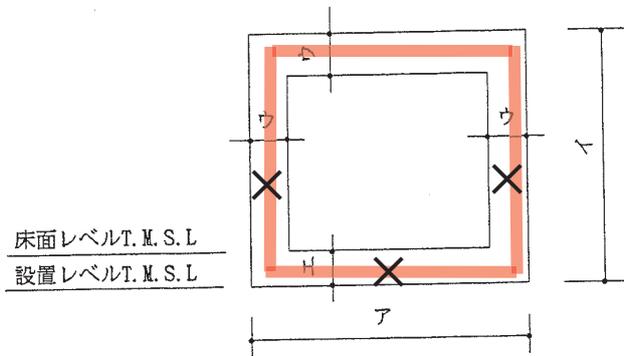
第2.22.3.1-7図

分離建屋／高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道，分離建屋／精製建屋／ウラン脱硝建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋／低レベル廃液処理建屋／低レベル廃棄物処理建屋／分析建屋間洞道，精製建屋／ウラン脱硝建屋間洞道，精製建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図（その3）

図-イ-12-7

断面型式

GL=T. M. S. L. 55.00



断面形状

[単位 m]

断面記号	寸法 外 幅 ア	外 高 イ	側壁・頂版 ウ	底 面 エ	床面バル T. M. S. L.	設置バル T. M. S. L.
V-V	5.10	4.32	1.15 ⑥	1.15 ⑥	50.74	49.59
	5.60	4.57	1.40 ⑨		51.53	50.38
W-W	4.60	4.32	1.15 ⑥	1.15 ⑥	48.10	46.95
	5.10	4.57	1.40 ⑨		48.86	47.71
X-X	5.70	3.00	1.20 ⑦	0.80 ⑤	51.70	50.90
	4.90	2.60	0.80 ⑤	0.80 ⑤	51.90	51.40
	4.30	2.00	0.50 ⑮	0.50 ⑮		
Z-Z	3.60	1.80	0.40 ②	0.40 ②	51.42 51.89	51.02 51.49
b-b	5.30	3.40	1.25 ⑧	1.15 ⑥	46.52 46.67	45.37 45.52

(注) ・下段は端部増厚寸法を示す。  
・勾配を有している洞道の場合、設置レベルを範囲で記載する。

第2.22.3.1-8図

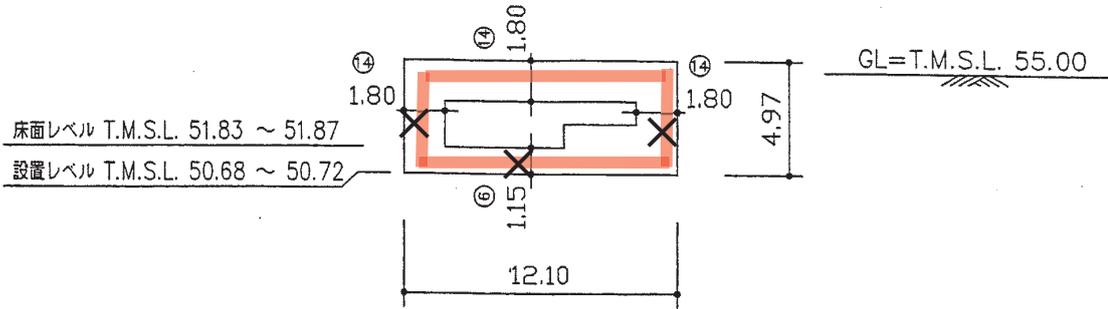
分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その4)

図-イ-12-8

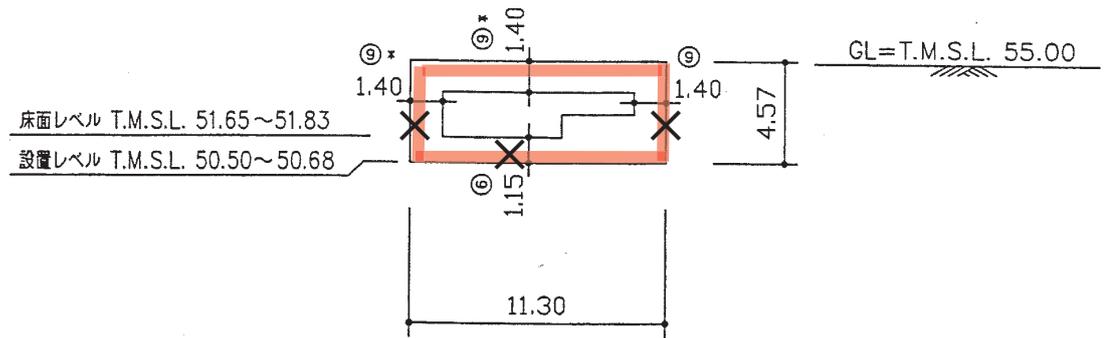
1

C-C 断面

平成 11 年 12 月 16 日  
第 10 次 軽微



D-D 断面



\* 端部増厚部 1.70

第 2.22.3.1-9 図

分離建屋 / 高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋 / 精製建屋 / ウラン脱硝建屋 / ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 / 低レベル廃液処理建屋 / 低レベル廃棄物処理建屋 / 分析建屋間洞道, 精製建屋 / ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋 / ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図 (その 5)

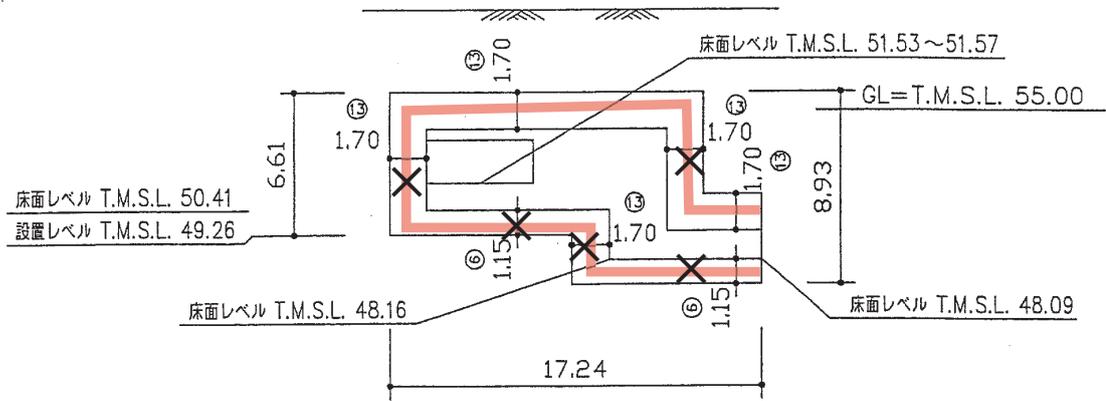
(単位 : m)

図-イ-12-9

⑦-MH E

0249

E-E 断面



462

⑦-MHE

0250

第2.22.3.1-10図  
分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/  
精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝  
建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分  
析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋  
/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その6)

(単位: m)

図-イ-12-10

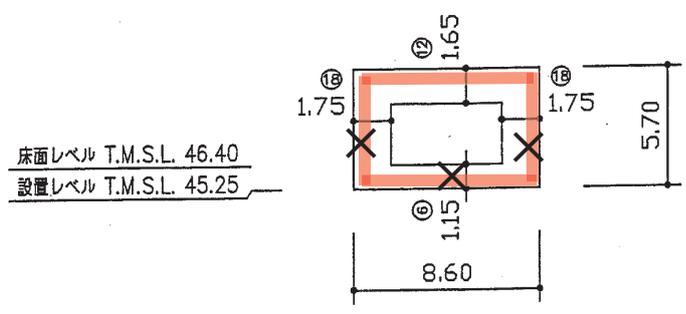
1

平成 11 年 12 月 16 日  
第 10 次 雑 査

⑦-MH C

L-L 断面

GL=T.M.S.L. 55.00



0.251

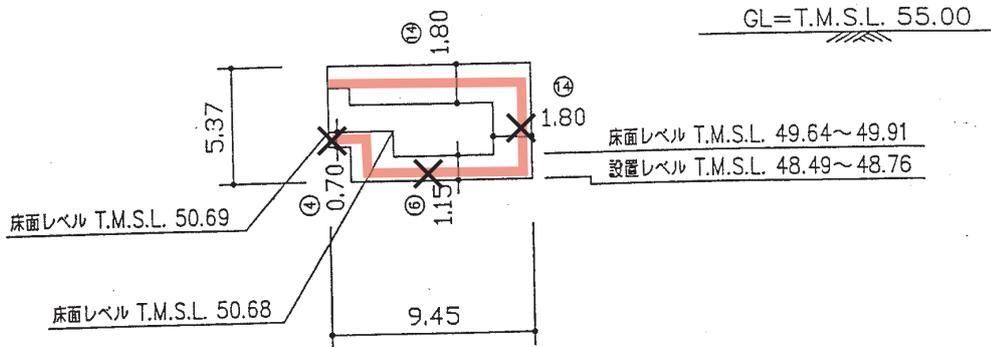
第 2.22.3.1-11 図  
分離建屋／高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道，分離建屋／  
精製建屋／ウラン脱硝建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝  
建屋／低レベル廃液処理建屋／低レベル廃棄物処理建屋／分  
析建屋間洞道，精製建屋／ウラン脱硝建屋間洞道，精製建屋  
／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その 7)

(単位：m)

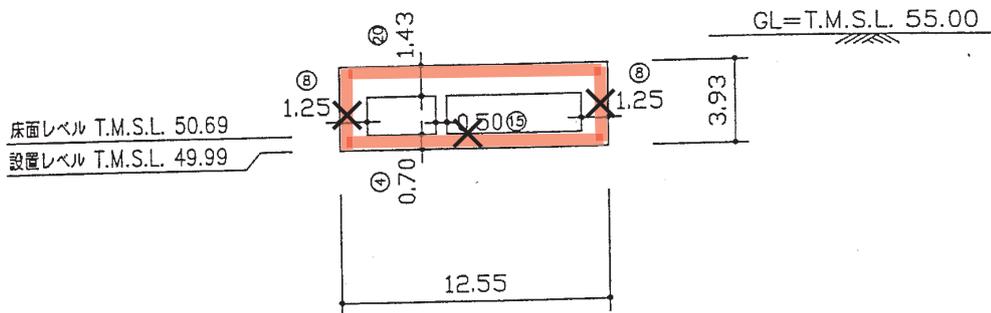
図-イ-12-11

平成11年12月16日  
第13次変更

0-0 断面



P-P 断面



⑦-MH D

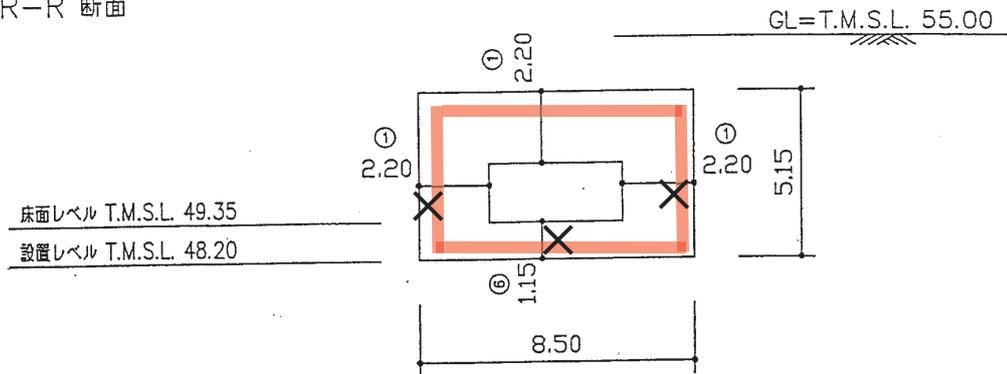
0251-1

第2.22.3.1-12図  
分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/  
精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝  
建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分  
析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋  
/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その8)

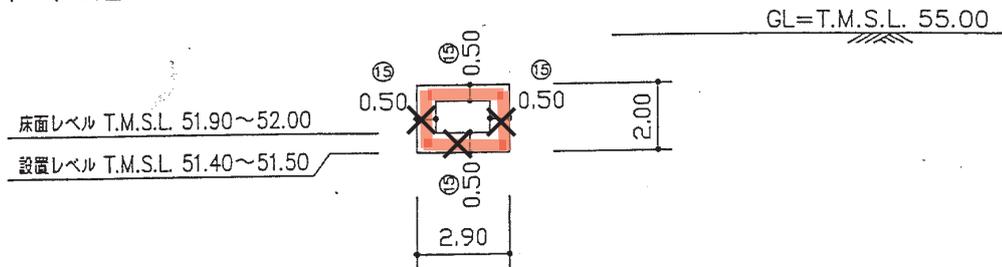
(単位 : m)

図-イ-12-12

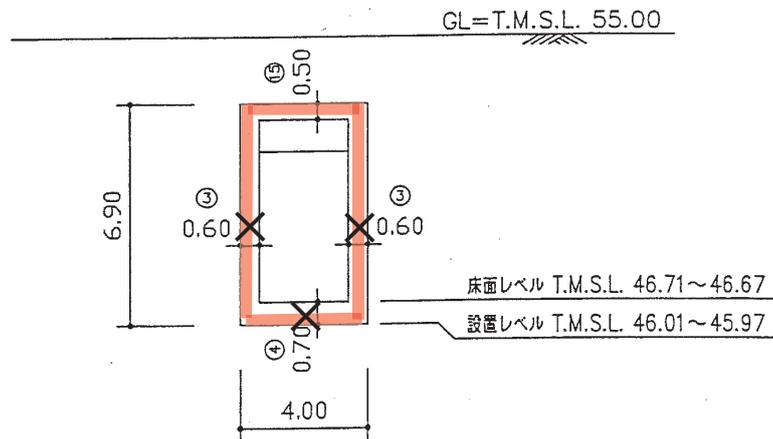
R-R 断面



Y-Y 断面



a-a 断面



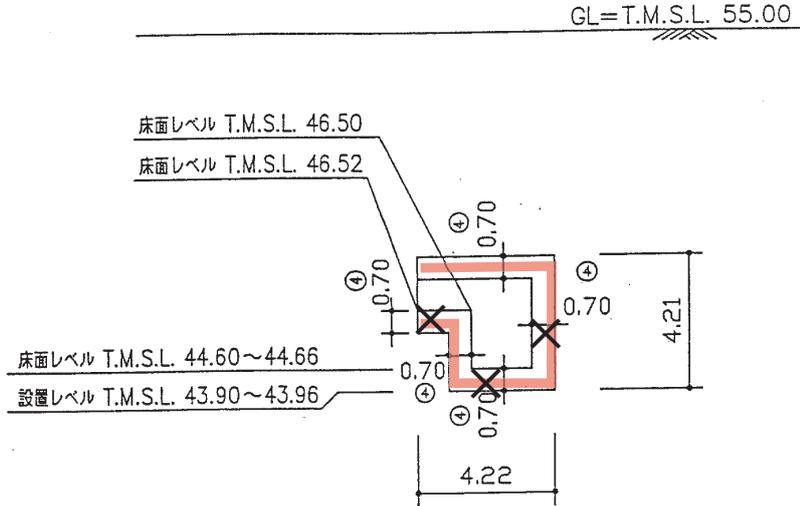
第2.22.3.1-13図

分離建屋／高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道，分離建屋／  
精製建屋／ウラン脱硝建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝  
建屋／低レベル廃液処理建屋／低レベル廃棄物処理建屋／分  
析建屋間洞道，精製建屋／ウラン脱硝建屋間洞道，精製建屋  
／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その9)

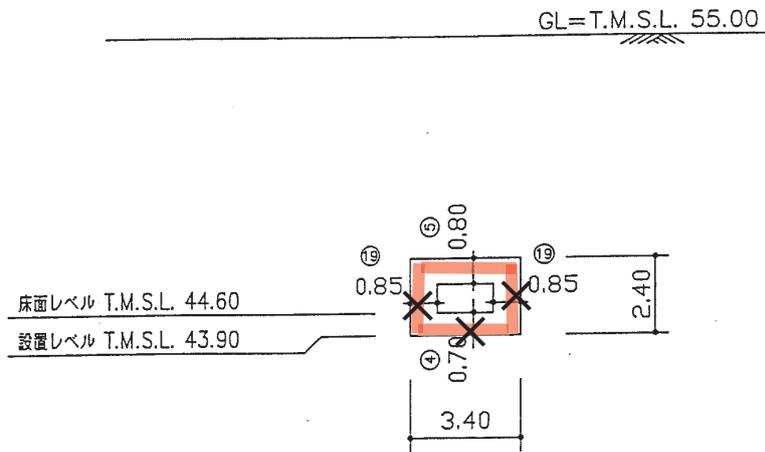
(単位：m)

図-イ-12-13

c-c 断面



d-d 断面



第2.22.3.1-14図

分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/  
精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝  
建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分  
析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋  
/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その10)

(単位:m)

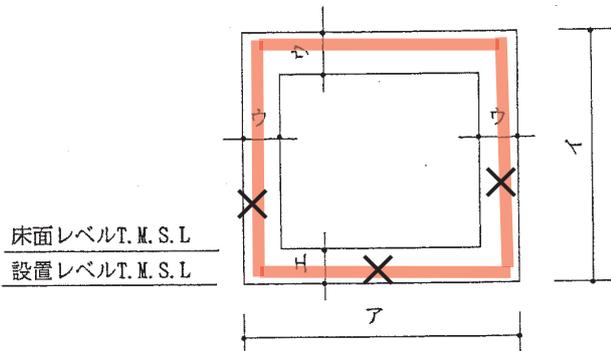
図-イ-12-14

⑦-MH B

0251-3

断面型式

GL=T.M.S.L. 55.00



断面形状

[単位 m]

寸法 断面記号	外 幅 ア	外 高 イ	側壁・頂版 ウ	底 面 エ	床面バル T.M.S.L.	設置バル T.M.S.L.
e-e	4.60	3.30	1.15 ⑥	1.15 ⑥	46.99	45.84
	5.10	3.55	1.40 ⑨		48.10	46.95
g-g	5.70	3.68	側壁 1.40 ⑨ 頂版 1.41 ⑩	1.16 ⑥	46.80	45.64
	5.80	3.73	側壁 1.45 ⑩ 頂版 1.46 ⑬		51.41	50.25
h-h	6.90	3.70	1.45 ⑩	1.15 ⑥	51.67 51.78	50.52 50.63

(注) ・下段は端部増厚寸法を示す。  
・勾配を有している洞道の場合、設置レベルを範囲で記載する。

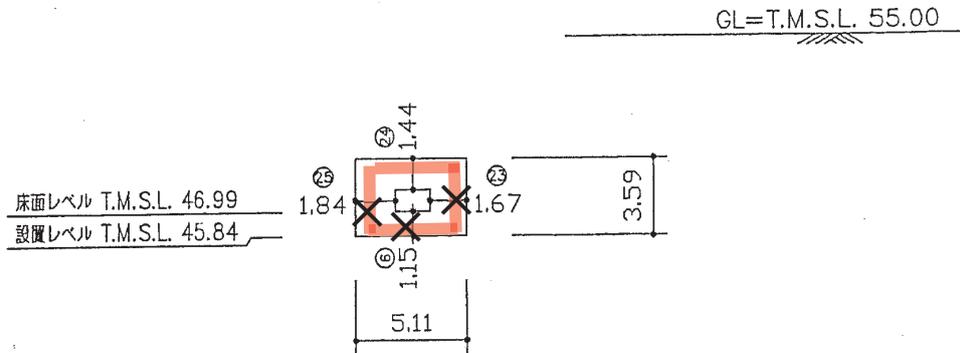
第2.22.3.1-15図

分離建屋／高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道，分離建屋／精製建屋／ウラン脱硝建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋／低レベル廃液処理建屋／低レベル廃棄物処理建屋／分析建屋間洞道，精製建屋／ウラン脱硝建屋間洞道，精製建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図（その11）

図-イ-12-15

2970  
 251-4 ②-MH E  
 0251

f-f 断面



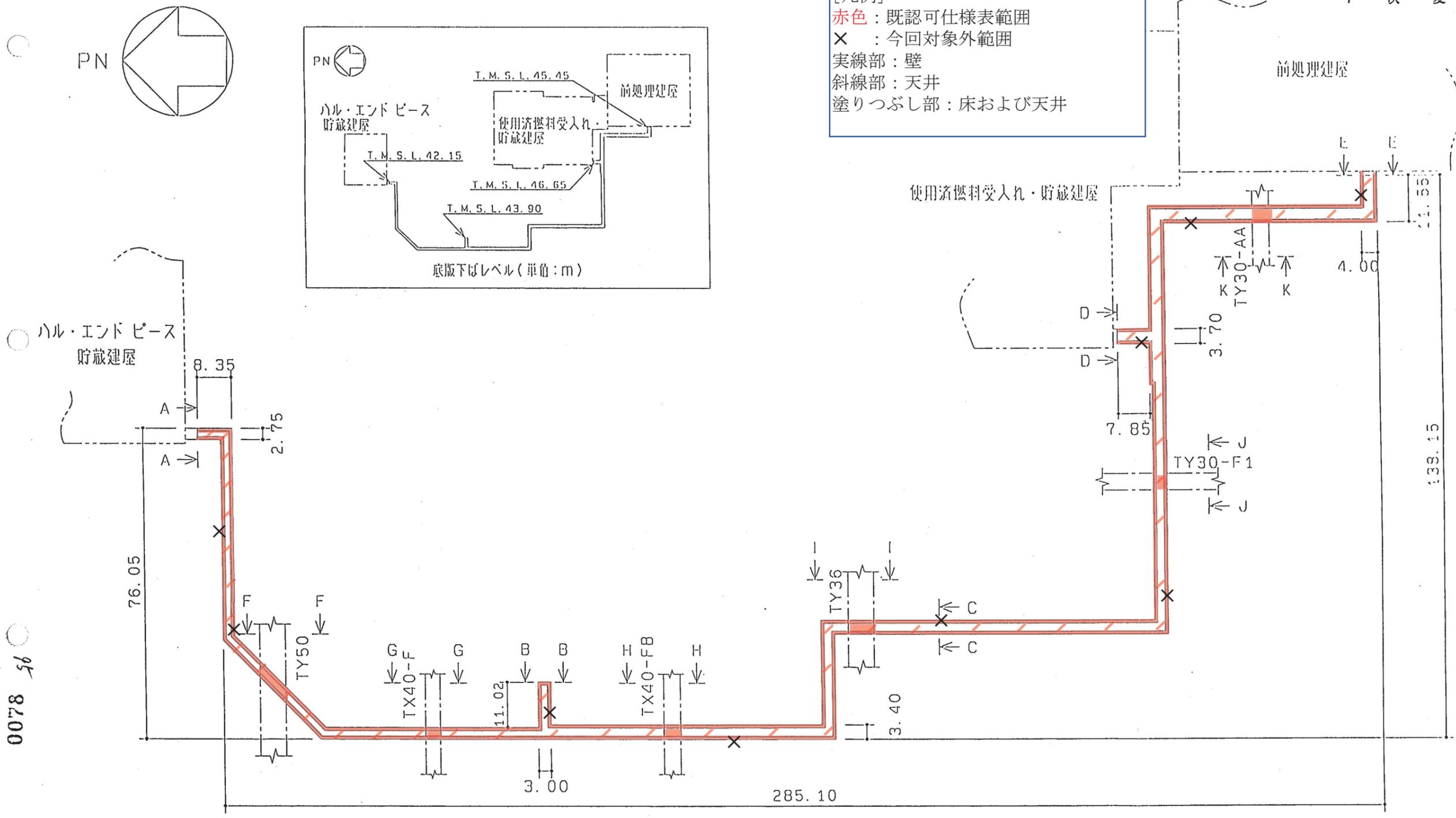
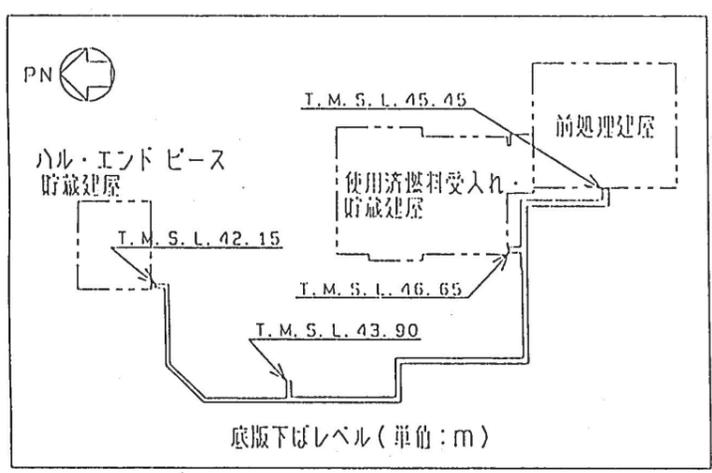
①025/5e NH #E

第2.22.3.1-16図  
分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/  
精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝  
建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分  
析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋  
/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その12)

(単位:m)

図-イ-12-16

[凡例]  
 赤色：既認可仕様表範囲  
 X：今回対象外範囲  
 実線部：壁  
 斜線部：天井  
 塗りつぶし部：床および天井



注1：二点鎖線は隣接する建物を示す。  
 注2：一点鎖線は交差する洞道を示す。  
 注3：隣接する建物との接続部は0.05m(ハル・エンドピース貯蔵建屋及び前処理建屋)及び0.10m(使用済燃料受入れ貯蔵建屋)の間隔を設ける。

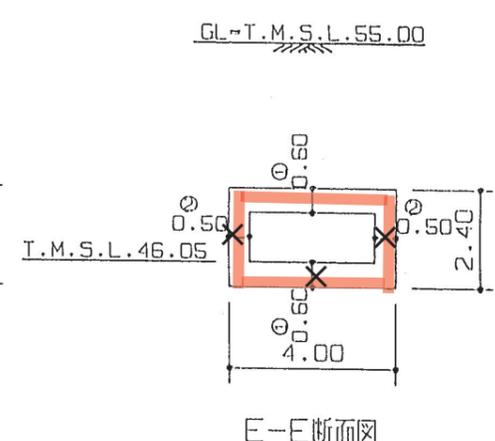
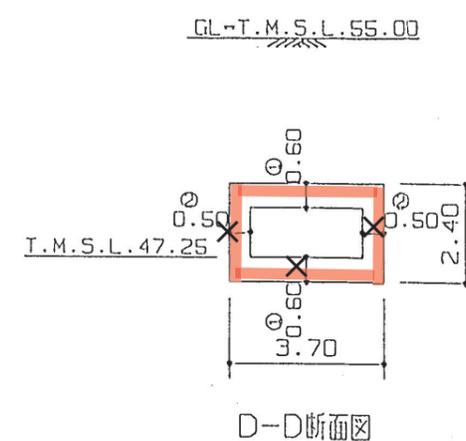
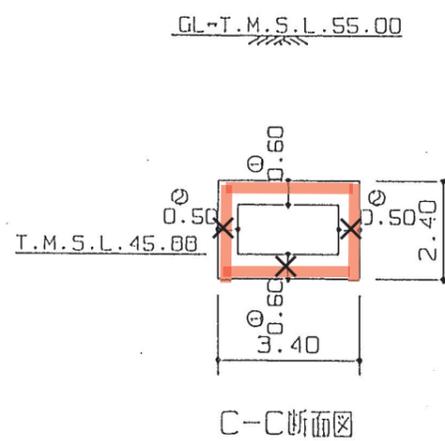
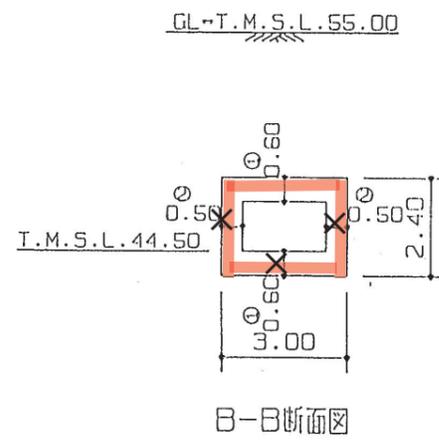
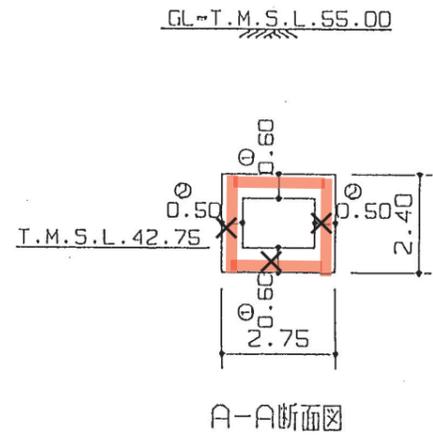
(単位:m)

第2.22.1.1-2図  
 前処理建屋/使用済燃料受入れ貯蔵建屋/  
 ハル・エンドピース貯蔵建屋間洞道平面図

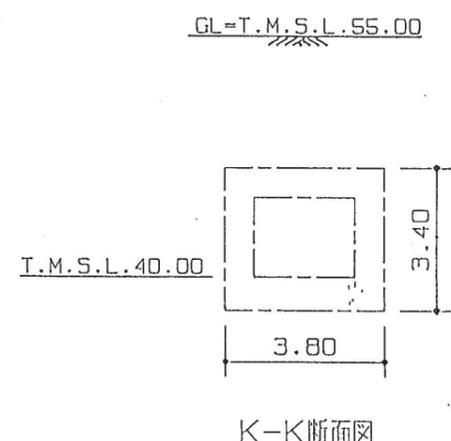
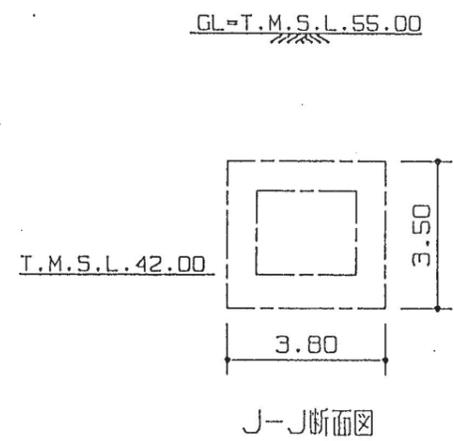
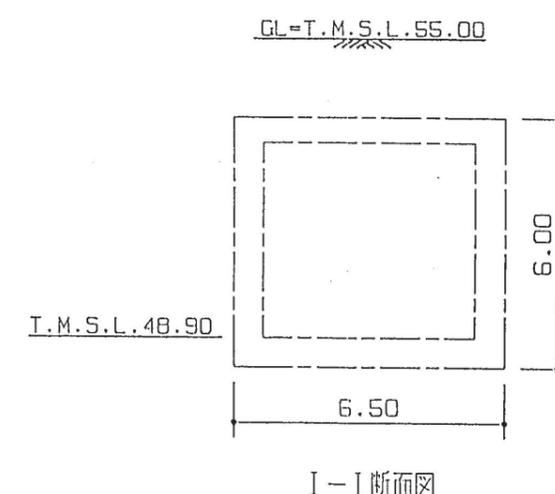
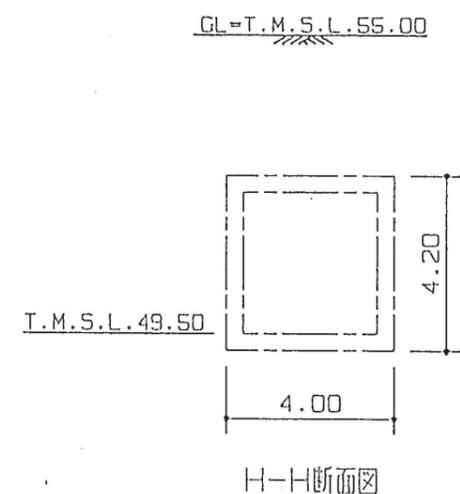
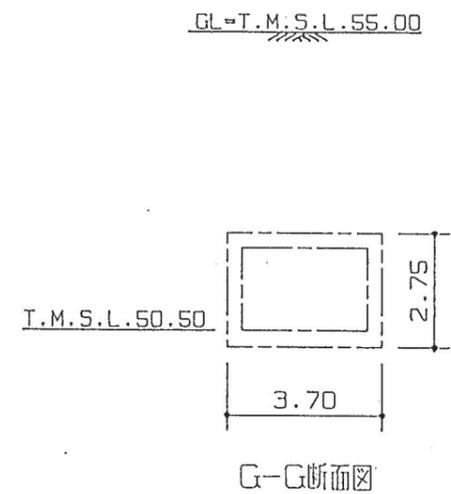
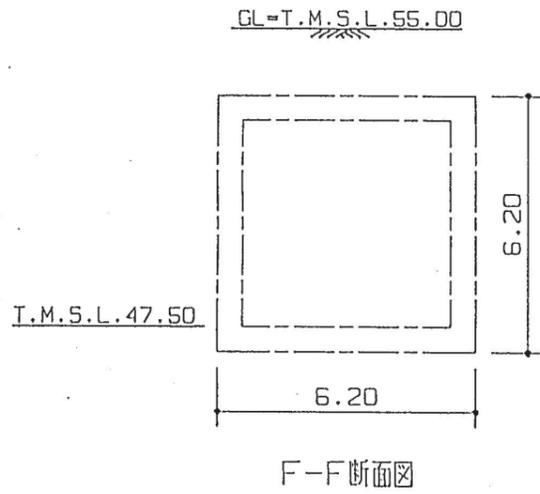
図-4-8-2

0078 56

8/



[凡例]  
 赤色：既認可仕様表範囲  
 X：今回対象外範囲  
 実線部：壁・床・天井



(単位：m)

第2.22.1.1-3図  
 前処理建屋/使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/  
 ハル・エンドピース貯蔵建屋周回断面図

図-1-8-3

0079 241 6

(9) 設計図書「EFD（電気設備（ディーゼル発電機））」

